

令和 7 年度事業報告書

I 令和7年度事業報告及び附属明細書

- 公益財団法人神奈川芸術文化財団（以下「財団」という。）は、財団の経営方針に基づき、財団が神奈川の芸術文化の創造と振興にさらに力を発揮していくため令和3年に定めた「理念」及び「ミッション」をのもと、引き続き指定管理業務や法人運営業務を実施した。（「理念」及び「ミッション」は巻末に参考資料として記載。）
- 指定管理業務においては、第4期（令和3年度～令和7年度）の指定管理者選定経緯を踏まえ、神奈川県民ホール（以下「県民ホール」という。）、KAAT神奈川芸術劇場（以下「芸術劇場」という。）、神奈川県立音楽堂（以下「音楽堂」という。）の3館の指定管理者として、その5年目においても、多彩な芸術文化事業や施設管理運営業務を適切に実施した。
- 芸術文化事業では、ミッション「創造に挑む」を踏まえた事業として9事業／13演目（99公演）・5企画（5回）・3展覧会（入場者数等46,640人）を実施した。またミッション「感動を分かち合う」を踏まえた事業として、18事業／63演目（170公演）・15企画（44回）・1展覧会（入場者数等50,140人）を実施した。またミッション「つねに考える」を踏まえた事業として、5事業／13演目（22公演）・13企画（15回）（入場者数等3,792人）を実施した。またミッション「未来につなぐ」を踏まえた事業として、17事業／9演目（28公演）・30企画（32回）・1展覧会（入場者数等10,506人）を実施した。
- その他、神奈川県受託事業として、3事業／3演目（6公演）（入場者数等5,209人）を実施した。
- 令和3年度より財団本部に立ち上げた社会連携ポータル部門では、引き続き、専門人材育成プログラム、学校教育へのアプローチ、あらゆる人々が芸術文化に親しめることを目指すインクルーシブアプローチ、地域との連携を強化する機能の4つのアプローチを中心として、各施設と協働しながら様々な取組を展開した。また、「共生共創事業」を神奈川県から受託し、高齢者・障がい者等による芸術活動への支援を行うなど県域の文化事業にも積極的に取り組んだ。
- 芸術文化に関する情報の収集提供として、情報誌「神奈川芸術プレス」を発行し、3館や県域の文化情報を紹介するとともに、ホームページ・SNSの運営を行った。
- 令和7年7月に新システム・ネットワーク環境の稼働を開始した。令和8年2月、これまでの情報セキュリティ規程を廃止し、財団の情報セキュリティ対策について総合的、体系的かつ具体的に取りまとめ、組織内の意思統一を図ることを目的とした、情報セキュリティポリシーを制定した。今後も情報セキュリティ体制の強化を継続的に取り組んでいく。

【令和7年度に実施した指定管理事業（統計）】※指定管理事業＝主催・共催・提携公演（他所での巡回公演等も含む）

施設名	事業	演目	公演	企画	回	展覧会	入場者数等 (人)
県民ホール	15	18	28	9	9	3	14,149
芸術劇場	22	43	245	42	75	2	72,201
音楽堂	12	37	46	12	12	0	24,728
合計	49	98	319	63	96	5	111,078

1. 芸術文化事業 公1

(1) 県民ホール

- ・県民ホールが実施した芸術文化事業は15事業／18演目（28公演）・9企画（9回）・3展覧会であり、入場者数等は14,149人であった。
- ・昭和50年に開館した県民ホールは令和7年4月から休館しているが、これまでの実績を活かし、神奈川県全域で、多彩なジャンルの公演、展覧会、講座等を実施した。
- ・市民オペラの草分けである藤沢市民オペラと初めて連携し、モーツァルトのオペラ「羊飼いの王様」を演奏会形式にて上演した。作品及び出演者の選定段階から、藤沢市民オペラ芸術監督の園田隆一郎氏らと協働し、両団体が一体となって創作に取り組む体制を構築した上で、公演を実施した。上演機会の少ない作品であることから、集客面での課題が想定されたが、森麻季、砂川涼子といった国内を代表するオペラ歌手の起用に加え、注目度の高い若手俳優を登用したことにより、質の高い上演を実現し、来場者から高い評価を得た。結果として、2日間で1,500人以上の来場者を記録し、県域展開事業におけるオペラ公演として着実な実績を残した。
- ・「C×（シー・バイ）」シリーズの新企画として、「C×JAZZ（シー・バイ・ジャズ）」シリーズを新たに展開し、神奈川出身のジャズ・ピアニスト兼作曲家である壺阪健登の新作とデューク・エリントンの作品を対比させたジャズ公演を開催した。「C×Baroque（シー・バイ・バロック）」では、大塚直哉音楽監督率いるアンサンブルが県民ホール所蔵のチェンバロを用いた演奏を行い、聴衆から高い評価を得て、シリーズの締めくくりに相応しい成果を収めた。
- ・そのほか、21年ぶりの来日となるイギリスの合唱団The Sixteenを招聘し、指揮者ハリー・クリストファーズによる高水準の演奏を県民に提供した。加えて、三世代で楽しめるプログラム構成による神奈川フィルハーモニー管弦楽団の公演や、オルガン・アドバイザー中田恵子による県内のパイプオルガンを活用したコンサートを実施し、県民が多様なジャンルの文化芸術に触れる機会の創出に寄与した。
- ・リーディングドラマ「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」の上演では「移動に適した簡素な設え」、「県民の多様性及び幅広い世代に受け入れられる内容」、「表現としての強度」、「各地の公共劇場と連携した事業展開」を主な目標として設定し、児童文学作品でありながら大人も楽しめる舞台作品を創造した。白石加代子及び大原櫻子を起用し、コンテンポラリーダンスを交えて高い公演品質を確保し、神奈川県内4か所を含む全国12か所において展開した。これまで自館中心で実施してきた事業形態とは異なり、他館での開催かつ新たなジャンルへの試みであったが、継続的かつ戦略的な広報活動を実施した結果、一定の成果を上げた。さらに、英国の「マザーグース」を歌と古楽器の演奏及び絵本仕立ての映像とともに楽しむ音楽絵本「奇妙なマザーグースの話」については、0歳から入場可能とし、親子で鑑賞できる機会を創出した。
- ・新たなジャンルである「ロック」をテーマとし、地元バンドの起用や地域イベントとの連携による事業を実施した。あわせて、キッチンカーの出店等により、にぎわいの創出にも取り組んだ。初めて扱うジャンルであることから、運営面において円滑に進まない点や改善を要する事項も見受けられたが、新たな観客層の獲得や地域ニーズの把握につながるなど、有意義な成果を得ることができた。また、写真家・浅田政志が地元住民や風景を撮り下ろした写真展「カナガワ ポト

ガラヒー 出張浅田撮影局」を開催した。その関連企画として、次年度の実施に向けた撮影場所の検討ワークショップを実施し、地域住民とともに候補地を検討することで、地域資源への理解を深める機会の創出につなげた。

- ・リニア中央新幹線「神奈川県駅（仮称）」の工事現場を活用したイベント「さがみはらリニアフェスタ2025」への参加公演として、地下空間における演奏会を実施した。天候不良により途中で中止となったものの、特殊な環境下における公演運営に関する知見を蓄積する機会となり、今後の事業展開に資する経験を得た。
- ・神奈川県美術展は、公募展を休止し、60周年を記念した展覧会や中高生展、トークイベント等を開催し、次年度以降の新たな展開に向けた基盤形成につなげた。
- ・このほか、音楽家と漫画家によるトーク&コンサートの実施や、次世代の合唱指揮者を志す人材育成の一環として、The Sixteenの指揮者ハリー・クリストファーズによるマスタークラスを開催し、専門的かつ実践的な指導機会を提供した。さらに、日本語支援拠点施設において来日間もない外国にルーツを持つ子どもたちを対象に、言語に依存しない形で音楽の楽しさを伝えるプログラムを提供するなど、多様な層への文化芸術の普及に寄与した。
- ・昨年度に引き続き社会連携ポータル部門と連携し、インターンシップの受入れを実施した。今年度は県域展開事業を題材とし、制作・広報・チケット販売に関する実務を学ぶ機会を提供するとともに、実際の県域公演の視察機会を設けることで、実践的な人材育成の推進につなげた。
- ・神奈川県受託事業として、バレエ公演「ジゼル」を実施した。会場となった神奈川県立相模湖公園野外特設ステージにおいては、天候にも恵まれ、満席の来場者が湖を背景とした舞台芸術の魅力を享受する機会となり、野外公演ならではの価値を創出した。また、「ファンタスティック・ガラコンサート」は小田原及び鎌倉の2会場にて実施し、多くの来場者に対し、オーケストラとバレエによる質の高い舞台芸術を提供した。さらに、野外で開催する移動型演奏会「どこでも音楽便」を県内3か所（鎌倉市、二宮町、大磯町）において実施し、クラシックや童謡、地元バンドによる演奏など、各会場の特性を生かした多様なプログラムを展開した。これにより、子どもから大人まで幅広い層が身近な場所で音楽に親しむ機会を創出し、文化芸術の裾野の拡大に寄与した。



藤沢市民オペラ連携事業 オペラシリーズ
モーツァルト オペラ《羊飼いの王様》全2幕
(演奏会形式/イタリア語上演・日本語字幕付)
令和7年 11月8日(土)~11月9日(日)
藤沢市民会館大ホール
撮影:阿部章仁

■ミッション「創造に挑む」

[3 事業 / 4 演目 (8 公演) ・ 3 企画 (3 回) / 2 展覧会 入場者数等 5, 013 人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
8月19日(火)	藤沢市民会館 第1展示集会 ホール	藤沢市民オペラ 連携事業 関連企画 みらいサマースクール楽器体験 《 1 企画 1 回 》	30
9月13日(土)	寒川町民センター	藤沢市民オペラ 連携事業 関連企画 モーツァルト オペラ《羊飼いの王様》 歌って、弾いて、お話しして ～ご存じ青島広志先生のモーツァルト・ レクチャー～ 《 1 演目 1 公演 》	275
10月15日(水)	横須賀芸術劇場 ヨコスカ・ベイサ イド・ポケット	藤沢市民オペラ 連携事業 関連企画 モーツァルト オペラ《羊飼いの王様》 砂川涼子&園田隆一郎 デュオ・コンサ ート～モーツァルトを旅する午後～ 《 1 演目 1 公演 》	211
① 11月8日(土) ② 11月9日(日)	藤沢市民会館 大ホール	藤沢市民オペラ 連携事業 オペラシリーズ モーツァルト オペラ《羊飼いの王様》 全 2 幕 (演奏会形式 / イタリア語上 演・日本語字幕付) ※出演者によるアフタートークあり 《 1 演目 2 公演 》	① 792 ② 786
① 11月27日(木) ② 11月28日(金) ③ 11月29日(土) ④ 11月30日(日)	① 茅ヶ崎市民文化 会館 小ホール ② ラゾーナ川崎プ ラザソル ③ 三浦市民ホール ④ 葉山町福祉文化 会館	C × JAZZ 壺阪健登 × デューク・ エリントン 《 1 演目 4 公演 》	① 311 ② 151 ③ 136 ④ 238
① 12月4日(木) ② 12月6日(土)	① 箱根町立郷土 資料館学習室 ② なかい里都ま ち♡CAFE	カナガワ ポトガラヒー関連企画 出張浅田撮影局 箱根編・中井編 写真家 浅田政志 トーク&作戦会議 《 2 企画 2 回 》	① 10 ② 10
① 12月8日(月) ～25日(木) ② 12月6日(土) ～21日(日)	① 開成町役場 1 階 町民プラザ ② たけや(旧大道 クリニック)	カナガワ ポトガラヒー 出張浅田撮影局 開成編・真鶴編 《 2 展覧会 》	① 1,470 ② 593

■ミッション「感動を分かち合う」

[6 事業／ 8 演目 (13公演) 入場者数等4,616人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
① 4月19日(土) ② 4月20日(日)	神奈川県立青少年 センター 紅葉坂ホール	リーディングドラマ 『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』 ≪ 1 演目 2 公演 ≫	① 479 ② 456
① 8月2日(土) ② 8月9日(土) ③ 2月7日(土)	① フェリスホール (フェリス女学院 大学山手キャン パス) ② 茅ヶ崎恵泉教会 ③ 秦野聖ルカ教会	C × Organ ① パイプオルガンを訪ねる旅 in 横浜 夏休み、フェリスホールのオルガン を知ろう！ ② パイプオルガンを訪ねる旅 in 茅ヶ崎 夏休み、茅ヶ崎恵泉教会のオルガン を知ろう！ ③ パイプオルガンを訪ねる旅 in 秦野 中田恵子 オルガンコンサート ≪ 3 演目 4 公演 ≫	① 207 ② 112 ③ 113 (2 回公演)
① 8月11日(月祝) ② 8月24日(日)	① 伊勢原市民文 化会館 大ホール ② 南足柄市文化 会館 (愛称： 金太郎みらい ホール) 大ホール	神奈川フィルハーモニー管弦楽団と巡る 県内オーケストラコンサート ≪ 1 演目 2 公演 ≫	① 957 ② 637
① 9月27日(土) ② 9月28日(日) ③ 12月21日(日)	① 松田町生涯学 習センター 大ホール ② 清川村生涯学 習センター せせらぎ館 み どりホール ③ 戸塚区民文化 センター さく らプラザ・ホ ール	音楽絵本『奇妙なマザーグースの話』 ～「怖い」「奇妙」な歌で元気になる!!～ ≪ 1 演目 3 公演 ≫	① 112 ② 92 ③ 276
11月22日(土)	相模女子大学グリー ンホール 大ホール	グリーンホール相模大野開館35周年記念 The Sixteen (ハリー・クリストファー ズ 指揮) ≪ 1 演目 1 公演 ≫	788
3月20日(金祝)	横浜みなとみらい ホール 小ホール	C × Baroque 大塚直哉が誘うバロック の世界 Vol. 5 コンチェルトとソナタ ～バロックの申し子たちの成長とその先 ≪ 1 演目 1 公演 ≫	387

■ミッション「つねに考える」

[2 事業 / 5 演目 (5 公演) ・ 1 企画 (1 回) 入場者数等 1, 078 人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
① 9月6日(土) ② 12月23日(火) ③ 1月23日(金) ④ 2月14日(土) ⑤ 2月23日(月祝)	① 愛川町文化会館 ホール ② 大和市文化創造拠点シリウス1階芸術文化ホール ③ イオンシネマ座間 ④ 大井町生涯学習センター ⑤ 山北町立生涯学習センターホール	KANAGAWA ロックサーキット 「語り継ぐロックの伝説」 ① All You Need is LOVE RIVER 《愛川こそすべて》 ～THE BEATLES フリークがやって来るヤアヤアヤア！～ ② ADDONE LET' S FUNKY X' MAS GIG ③ ハーモニーホール座間 連携事業 タブレット純 フォークを語る ～伝説のレーベル「エレクトレコード」トーク&上映会～ ④ QUEEN MEMORIES<トーク&ライブ> St.Valentine' s Day ロッキュー・スペシャル ⑤ タブレット純 フォークを語る ～伝説のレーベル「エレクトレコード」トーク&丸山圭子「彩色兼美」ライブ～ 《 5 演目 5 公演 》	① 152 ② 71 ③ 257 ④ 270 ⑤ 291
11月21日(金)	海老名市文化会館 120サロン	The Sixteen マスタークラス 《 1 企画 1 回 》	37 (受講生 4 聴講者 33)
① 11月27日(木) ② 11月28日(金) ③ 11月29日(土) ④ 11月30日(日)	① 茅ヶ崎市民文化会館 小ホール ② ラゾーナ川崎プラザソル ③ 三浦市民ホール ④ 葉山町福祉文化会館	C × JAZZ 壺阪健登 × デューク・エリントン (再掲 詳細はミッション「創造に挑む」に記載。 事業数、入場者数も「創造に挑む」で計上)	(再掲)

■ミッション「未来につなぐ」

[4 事業 / 1 演目 (2 公演) ・ 5 企画 (5 回) / 1 展覧会 入場者数等 3, 442 人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
① 7月4日(金) ② 3月14日(土)	① 日本語支援拠点施設ひまわり ② 小田原三の丸ホール 小ホール	(社会教育との協働事業) ① 日本語支援拠点施設ひまわり アウトリーチ ② 青島先生、少女マンガ界の貴婦人と語る 《 2 企画 2 回 》	① 32 ② 224

8月21日(木) 8月24日(日)	音楽堂 南足柄市文化会館	(県民ホール人材育成事業) 2025年度 神奈川県立音楽堂&神奈川県民ホールインターン 《1企画1回》	7
10月25日(土)	リニア中央新幹線 「神奈川県駅 (仮称)」 新設工事現場内	さがみはらリニアフェスタ2025 参加公演 地下交響 〜Echoes of The Earth〜 《1演目2公演》	1,000 (2回公演)
1月23日(金) ～31日(土)	鎌倉芸術館ギャラリー	神奈川県美術展60周年記念 受賞作家展 「これまでも、これからも」 併催展：中高生特別企画展 《1展覧会》	2,179
1月24日(土)	鎌倉芸術館ギャラリー	トークイベント 神奈川県美術展の「これまでも、これからも」 《1企画1回》	(うち120) ※上記展覧会入場者数等を含む。
1月24日(土)	鎌倉芸術館 会議室1	令和7年度神奈川県美術展 中高生特別企画展 表彰式 《1企画1回》	(うち40) ※上記展覧会入場者数等を含む。

■神奈川県受託事業

[3事業／3演目（6公演） 入場者数等5,209人] 指定管理事業の統計カウントには含めない

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
神奈川県民ホールがやってくる！			
10月18日(土)	神奈川県立相模湖公園 野外特設ステージ	さがみ湖 野外バレエフェスティバル 2025 「ジゼル」全2幕 《1演目1公演》	1,309
① 12月28日(日) ② 1月10日(土)	① 小田原三の丸ホール 大ホール ② 鎌倉芸術館 大ホール	ファンタスティック・ガラコンサート 2025 ～愛の贈り物～ 《1演目2公演》	① 834 ② 819
① 3月1日(日) ② 3月7日(土) ③ 3月15日(日)	① 鎌倉宮境内 (鎌倉市) ② 東大果樹園跡地 みらいはらっぱ (二宮町) ③ 大磯港内広場 (大磯町)	どこでも音楽便 《1演目3公演》	① 482 ② 412 ③ 1,353

(受賞)

賞名	内容
第22回三菱UFJ信託音楽賞 奨励賞 (2024年度公演分)	受賞作品：神奈川県民ホール開館50周年記念オペラシリーズ Vol. 2 サルヴァトーレ・シャリーノ作曲『ローエングリン』 (令和6年10月5日・6日上演)

(2) 芸術劇場

- ・芸術劇場が実施した芸術文化事業は22事業／43演目（245公演）・42企画（75回）・2展覧会であり、入場者数等は72,201人であった（巡回公演を除くと57,383人）。
- ・長塚圭史芸術監督一期目の5年目最終年度として、引き続き、劇場を「ひらいて」いくこと、豊かなプログラムを提供する枠組みとしてシーズン制を設けること、創作環境と劇場の未来を考えると、この3つの方針のもと、多様な作品制作とその発信に取り組み、これまで4年間の総決算とも言える、大きな成果を生んだ1年となった。
- ・5-6月には、ミュージカル「LAZARUS」をホールで創作上演し、デヴィッド・ボウイの楽曲の魅力と独創性にあふれる劇世界が新たな観客を呼び込んだ。また、舞台美術家山本貴愛がデザインしたアトリウム空間で多彩なパフォーマンスを展開し、気軽にアートに触れる機会を創り、両企画ともプレシーズンならではの伸びやかさで劇場をひらく取組となった。
- ・7月には、フランスのストラスブール・グランテスト国立演劇センター（TJP）との国際共同製作「ダンスマラソンエクスプレス（横浜⇄花巻）」を上演し、同センター芸術監督である伊藤郁女の独創的な表現が注目を集め、秋にはフランスツアーも行った。この作品は、令和5年度より「カイハツ」プログラムにおいて発想を試し、また前年度にはフランスでのクリエイションを行うなど、創作プロセスを考え開拓する取組でもあり、若いダンサーやスタッフ、また劇場スタッフにとっても貴重な体験となった。
- ・例年開催しているキッズ・プログラムでは、SPAC-静岡県舞台芸術センターと連携し、両劇場がそれぞれ新作を創作し、双方で上演した。KAATは新進気鋭の演出家大池容子による「わたしたちをつなぐたび」を、SPACは寺内亜矢子演出の「鏡の中の鏡」を創作上演し、子どもたちに豊かな観劇体験を届けた。
- ・9月からのメインシーズンにおいては、『虹～RAINBOW～』をシーズンタイトルとし、そこから想起される多様な上演を行った。開幕を飾った「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE OF Don Quixote」は、ケラリーノ・サンドロヴィッチの演出、舞台美術・衣裳・音楽・映像等によってホールを息づかせ、現代への批評ともなるダイナミックな上演となった。読売演劇大賞最優秀作品賞、主演の大倉孝二が選考委員特別賞、音楽の鈴木光介が同優秀スタッフ賞を、出演の安井順平が紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞するなど、極めて高い評価を受けた。続くKAAT×城山羊の会「勝手に唾が出てくる甘さ」では、中スタジオを会場に、人間関係の機微を描き、小劇場ならではの演劇の醍醐味を観客に届け好評を博した。能のフォーマットを用いた、岡田利規作・演出「未練の幽霊と怪物—『珊瑚』『円山町』—」は、令和3年の同シリーズ前作を超える完成度の上演となり大いに注目を集めた。こうした新作群は、多様な鑑賞ニーズに応えるとともに、KAATからの同時代的な発信となった。
- ・海外の優れた舞台芸術を県民に届ける取組として、コンテンポラリーダンス2作品の上演を行った。ポルトガルの振付家マルコ・ダ・シルヴァ・フェレイラによる「CARCAÇAーカルカサー」は、差別、偏見、障がいを超え生きようとする力を感じる作品であり、またNDT2による公演も現代ヨーロッパの多様なダンス表現に満ち、共に素晴らしい上演となった。前者は民間企業の協賛を受けての実施、後者は愛知県芸術劇場との共催での実施であった。

- ・今回10回目の開催となった「KAAT EXHIBITION」は、大小島真木によるインスタレーション「あなたの^{えな}胞衣はどこに埋まっていますか？」を実施した。中スタジオにおいて、造形のみならず劇場ならではの照明や特殊効果も存分に使い、生と死をみつめる祈りを想起させる密度の濃い展示空間を創り出した。また、現代美術と舞台芸術の融合を目指し、会場内でのライブパフォーマンスも実施した。
- ・12月に開催された「横浜国際舞台芸術ミーティング2025（YPAM2025）」では、世界各国のダンスを中心とした様々な作品が上演された。海外からの参加者も増加し、国際性溢れる充実した催事となった。特に、韓国の振付家アン・ウンミが南北の融和を願い創作した「北朝鮮ダンス」、イタリアの振付家アレッサンドロ・シャッローニの「ある風景の中で」、フランスの振付家ジェローム・ベルのレクチャーパフォーマンスを川口隆夫が委嘱され演じた「ジェローム・ベル」は、舞台芸術関係者や観客の強い関心を集めた。また、YPAMフリンジの会場として、大スタジオやアトリウムを提供しにぎわいを生み出した。
- ・2-3月には、隔年で実施してきたカナガワ・ツアー・プロジェクトを、長塚芸術監督の作・演出・出演による再演作と新作の二本立てにより実施した。中スタジオでの上演ののち、県内5カ所での上演を行い、各地で芸術監督のアフタートークも開催した。神奈川県各地の歴史や逸話に取材した両作は、各地の県民に好評を博し、5年間の集大成を示した。
- ・継続して取り組んできた「リラックスパフォーマンスを考える」の実践として、キッズ・プログラムで上演した「わたしたちをつなぐたび」の再創作を行い、障がいのある方、従来の劇場空間での芸術鑑賞に不安がある方も安心して鑑賞できる「やさしい鑑賞会」として実施した。さまざまな障がいのある方々に観劇いただき、可能性を大いに感じる事ができた。今後も、あらゆる方に劇場をひらいていくために、取組を続けていきたい。
- ・5年目となった「カイハツ」プロジェクトは、初めて公募により3団体が企画人材カイハツに参加し、それぞれが創作のアイデアを探し耕す豊かな機会となった。また、舞台芸術が環境に配慮しながらより質の高い表現を生み出すことを考える「グリーンシアター・ワークショップ」、国立劇場と連携して古典芸能を現代の舞台芸術や観客に繋げる「つたえつなぐ」を前年度に引き続き実施した。ほか、アトリウムを主たる会場とするフレンドシッププログラム、バックステージツアー、障がいのある方への鑑賞サポートなど、活用できるリソースを配分しながら、劇場を「ひらいて」いくための、また劇場の未来を考える取組を積み重ねている。
- ・開館15周年を迎え、記念イベントやノベルティの製作等で劇場への関心を高める取組を行った。より多くの県民に足を運んでいただくための「神奈川県民割引」「メインシーズンパスポート」や各種割引は、前年度に引き続き実施し、好評を得ている。また、広報誌「KAAT PAPER」の発行、ウェブラジオである「RADIO KAAT」による発信にも引き続き取り組んだ。

■ミッション「創造に挑む」

[5 事業 / 7 演目 (89公演) / 1 展覧会 入場者数等40,751人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
5月31日(土) ～6月14日(土)	ホール	ミュージカル「LAZARUS」 ≪ 1 演目 ≫ ≪ 16公演 ≫	9,927
6月28日(土) ～29日(日)	巡回公演 フェスティバルホール	≪ 1 演目 ≫ ≪ 2 公演 ≫	2,508
9月14日(日) ～10月4日(土)	ホール	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote」 ≪ 1 演目 ≫ ≪ 18公演 ≫	10,309
① 10月12日(日) ～13日(月祝) ② 10月25日(土) ～26日(日) ③ 11月1日(土) ～3日(月祝)	巡回公演 ① オーバード・ホール 大ホール ② J:COM北九州芸術劇場 中劇場 ③ SkyシアターMBS	≪ 1 演目 ≫ ≪ 2 公演 ≫ ≪ 3 公演 ≫ ≪ 4 公演 ≫	① 1,238 ② 1,306 ③ 3,336
9月21日(日) ～10月19日(日)	中スタジオ アトリウム	KAAT EXHIBITION 2025 大小島真木展 あなたの胞衣はどこに埋 まっていますか? ≪ 1 展覧会 ≫	2,630
11月14日(金) ～30日(日)	中スタジオ	KAAT×城山羊の会 ≪ 1 演目 ≫ 「勝手に唾が出てくる甘さ」 ≪ 21公演 ≫	4,192
2月13日(金) ～3月1日(日)	大スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「未練の幽霊と怪物 —『珊瑚』『円山町』—」 ≪ 1 演目 ≫ ≪ 18公演 ≫	3,395
① 3月7日(土) ～8日(日) ② 3月15日(日) ③ 3月21日(土) ～22日(日)	巡回公演 ① 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール ② りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場 ③ ロームシアター京都 サウスホール	≪ 1 演目 ≫ ≪ 2 公演 ≫ ≪ 1 公演 ≫ ≪ 2 公演 ≫	① 758 ② 296 ③ 856

■ミッション「感動を分かち合う」

[7 事業 / 24 演目 (117公演) ・ 15 企画 (44回) / 1 展覧会 入場者数等24,689人]

(※) 自由公開のため、入場者数はカウントしない

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
4月24日(木) ～6月14日(土)	アトリウム	KAATアトリウムプロジェクト ≪ 1 展覧会 ≫	— (※)

① 6月1日(日) ② 6月7日(土) ③ 6月8日(日) ④ 6月14日(土)		関連企画 パフォーマンス 《4企画11回》	① 80 ② 147 ③ 202 ④ 194
7月21日(月祝) ～27日(日)	大スタジオ	KAATキッズ・プログラム2025 「わたしたちをつなぐたび」《1演目》 《8公演》	1,086
7月26日(土) ～27日(日)	大スタジオ	KAATキッズ・プログラム2025 「鏡の中の鏡」《1演目》 《2公演》	344
8月2日(土) ～3日(日)	巡回公演 「わたしたちをつなぐたび」 グランシップ中ホール・大地	《1演目》 《2公演》	148
11月21日(金) ～22日(土)	ホール	ネザーランド・ダンス・シアター (NDT2) 来日公演2025 《1演目》 《2公演》	2,096
2月11日(水祝) ～23日(月祝)	中スタジオ	KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト 第三弾 「冒険者たち ～JOURNEY TO THE WEST～」 「帰ってきた冒険者たち ～闇に落ちたカナガワを救え!～」 《2演目15公演》	2,700
① 2月28日(土) ～3月1日(日) ② 3月3日(火) ～4日(水) ③ 3月7日(土) ～8日(日) ④ 3月14日(土) ⑤ 3月20日(金祝) ～21日(土)	巡回公演 ① 横須賀芸術劇場 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット ② 川崎市アートセンター アルテリオ小劇場 ③ 鎌倉芸術館 小ホール ④ 海老名市文化会館 大ホール ⑤ 藤沢市湘南台文化センター 市民シアター	《2演目》 《2公演》 《2公演》 《2公演》 《2公演》 《2公演》	① 355 ② 326 ③ 400 ④ 546 ⑤ 498
KAATフレンドシッププログラム			
① 5月18日(日) ② 6月30日(月) ③ 9月1日(月) ④ 9月30日(火) ⑤ 10月26日(日) ⑥ 11月26日(水) ⑦ 12月4日(木) ⑧ 2月1日(日) ⑨ 3月6日(金)	ホール	「みんなのKAAT バックステージツアー」 《1企画17回》	① 32 ② 31 ③ 33 ④ 31 ⑤ 16 ⑥ 19 ⑦ 9 ⑧ 28 ⑨ 24
10月26日(日)	ホール	「みんなのKAAT やさしいバックステージ ツアー」 《1企画1回》	9

① 5月24日(土) ～25日(日) ② 7月26日(土) ～27日(日) ③ 11月15日(土) ～16日(日)	アトリウム	「KAATマルシェ」 ≪ 1 企画 3 回 ≫	① 500 ② 800 ③ 950
7月27日(日)	ホール	<「KAATマルシェ」関連企画> オープンステージ ≪ 1 企画 1 回 ≫	211
8月15日(金)	アトリウム	「KIDS RUNWAY」 ≪ 1 企画 1 回 ≫	53
9月20日(土) ～23日(火祝)	アトリウム	オペラシアターこんにゃく座公演 オペラ「変身」 〈関連企画〉ミニコンサート ≪ 1 企画 4 回 ≫	340
12月10日(水)	アトリウム	<YPAMフリンジ> Mirai Circus Network 「日本現代サーカスネットワークMirai Circus Networkショーケース」 ≪ 1 演目 1 公演 ≫	110
1月20日(火) ～3月4日(水)	アトリウム	「横浜中華街 2026横浜春節祭 ランタンオブジェ展示」(自由公開) ≪ 1 企画 1 回 ≫	— (※)
2月8日(日)	アトリウム	国立劇場主催令和8年2月文楽公演プレイベント 文楽へようこそ@横浜 ≪ 1 企画 1 回 ≫	120
2月28日(土) ～3月1日(日)	アトリウム	世界を知ろう、全国を知ろう、こども若者お国自慢大会 Kodomonomachi for Green×EXPO 2027 ≪ 1 企画 1 回 ≫	300
提携公演			
5月29日(木) ～6月1日(日)	大スタジオ	TAK in KAAT Theater Company夜明け「Blue moment」 -世界が夜と朝の狭間で色づく瞬間- ≪ 1 演目 6 公演 ≫	571
6月6日(金) ～8日(日)	大スタジオ	Shake&Speare!!Stage 宮川彬良×木村龍之介「ナツユメ」 ≪ 1 演目 5 公演 ≫	661
6月19日(木) ～22日(日)	大スタジオ	OrganWorks2025-2026 「ショウメイコウ/ Show me a code - Physical side-」 ≪ 1 演目 6 公演 ≫	616
8月7日(木) ～10日(日)	大スタジオ	リ・クリエイションツアー ナビロフト「りすん 2025 edition」 ≪ 1 演目 6 公演 ≫	603

8月16日(土) ～17日(日)	大スタジオ	こどもとおとなのオペラプロジェクト 「エマと青いバク」 「ペレグリンと大きな魚」 《1演目3公演》	303
8月15日(金)		<関連企画>公演開催記念 オープニングセレモニー・シンポジウム 《1企画1回》	9
8月21日(木) ～24日(日)	大スタジオ	TAK in KAAT theater 045 syndicate 本公演 「夏の夜の夢」 《1演目6公演》	603
9月20日(土) ～23日(火祝)	大スタジオ	オペラシアターこんにゃく座公演 オペラ「変身」 《1演目4公演》	839
10月18日(土) ～26日(日)	大スタジオ	舞台「近松心中物語」 《1演目13公演》	1,765
11月12日(水) ～16日(日)	大スタジオ	まつもと市民芸術館プロデュース 「チェーホフを待ちながら」 《1演目5公演》	670
11月29日(土) ～30日(日)	ホール	「大誘拐」 ～四人で大スペクタクル～ 《1演目2公演》	1,341
12月19日(金) ～28日(日)	大スタジオ	ゆうめい10周年全国ツアー公演 「養生」 《1演目12公演》	1,393
1月16日(金) ～18日(日)	大スタジオ	中村蓉ダンス公演2026 BLINK 双面改瞬間真似 (ふたおもてあらためまたたきのまに まに) 《1演目4公演》	376
共催事業			
7月19日(土) ～20日(日)	ホール	舞踊劇 「舞、朝鮮通信使 柳馬図を描く」 《1演目2公演》	494
11月1日(土) ～2日(日)	ホール	2025 アートダンスカナガワ No.13 「Romeo and Juliet」 《1演目2公演》	1,238
1月30日(金) ～31日(土)	大スタジオ	共生共創事業 チャレンジ・オブ・ザ・シルバー 「シニアのための体験型ダンスイベン ト」 《1企画2回》	346
3月15日(日)	大スタジオ	かながわパフォーミングアーツアワード 2026 ファイナル 《1演目1公演》	123

■ミッション「つねに考える」

[2 事業／ 8 演目 (17公演) ・ 10企画 (12回) 入場者数等2, 567人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
横浜国際舞台芸術ミーティング2025 (YPAM2025)			
12月 5 日(金) ～ 7 日(日)	大スタジオ	<YPAMフリンジ> 日仏共同創作現代サーカス 「DADDA」 2025横浜版 《 1 演目 4 公演 》	270
12月 5 日(金) ～ 7 日(日)	中スタジオ	<YPAMショーケース> ジェローム・ベル 「ジェローム・ベル」 《 1 演目 3 公演 》	312
12月 6 日(土)	アトリウム	<YPAMフリンジ> 中村蓉 (ヨウ+) 新作開発共遊会 Vol. 2 《 1 演目 1 公演 》	60
12月 7 日(日)	アトリウム	<YPAMフリンジ> ヨコハマダンスコレクション2025 梅田 宏明 「Movers Platform JP2」 《 1 演目 1 公演 》	100
12月 8 日(月)	ホール	<YPAMショーケース> アン・ウンミ・カンパニー 「北朝鮮ダンス」 《 1 演目 1 公演 》	445
12月10日(水)	アトリウム	<YPAMフリンジ> Mirai Circus Network 「日本現代サーカスネットワーク Mirai Circus Networkショーケース」	(再掲)
12月12日(金) ～13日(土)	大スタジオ	<YPAMショーケース> シュウ・ジャウエイ+チャン・ティント ン+チェン・シェンユウ×YCAM 「浪のしたにも都のさぶらふぞ」 《 1 演目 3 公演 》	265
12月12日(金) ～13日(土)	中スタジオ	<YPAMショーケース> アレッサンドロ・シャッローニ 「ある風景の中で」 《 1 演目 3 公演 》	255
12月13日(土)	ホール	<YPAMショーケース> ヨコハマダンスコレクション2025 クラウド・ゲイト・ダンスシアター (雲門舞集) 「WAVES」 《 1 演目 1 公演 》	725
「カイハツ」 *企画公募			
5 月13日(火)	アトリエ	戯曲カイハツ 如月小春「MORAL」を読む会 《 1 企画 1 回 》	6

7月7日(月) ～12日(土) (9日休み)	アトリエ	企画・人材カイハツ 「子連れOK!新しい表現を探す旅」 * ≪1企画1回≫	14
7月23日(水)	アトリエ	戯曲カイハツ ステファノ・マッシーニ 「わが闘争」を読む会 ≪1企画1回≫	13
8月23日(土) 9月1日(月) ～5日(金) (3日休み)	アトリエ	企画・人材カイハツ 「振付としてみる、西洋芸術音楽のプレーヤーたち」 * ≪1企画1回≫	15
8月25日(月) ～30日(土) (28日休み)	アトリエ	企画・人材カイハツ 「上演そのものを問題化する戯曲を起点に、創作と権力の関係を再考する」 * ≪1企画1回≫	22
9月19日(金)	アトリエ	戯曲カイハツ 如月小春「工場物語 - The Factory Romance 《少女と犬》 型都市を記述する試み・Part II」を読む会 ≪1企画1回≫	10
① 10月14日(火) ～17日(金) ② 2月17日(火) ～19日(木) ③ 3月10日(火)	①② 神奈川県内各所 ③中スタジオ	創作プロセスカイハツ 兼島拓也新作書下ろし ① リサーチ 1 ② リサーチ 2 ③ 読み合わせ ≪1企画3回≫	① 2 ② 1 ③ 17
11月20日(木)	アトリエ	戯曲カイハツ ファルク・リヒター 「非常事態」を読む会 ≪1企画1回≫	7
1月19日(月)	大スタジオ	戯曲カイハツ ステファノ・マッシーニ 「夢判断」を読む会 ≪1企画1回≫	15
3月6日(金)	アトリエ	戯曲カイハツ リン・ノッテージ 「SWEAT」を読む会 ≪1企画1回≫	13

■ミッション「未来につなぐ」

[8事業／4演目(22公演)・17企画(19回) 入場者数等4,194人]

(※) 自由公開のため、入場者数はカウントしない

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
7月10日(木) ～13日(日)	大スタジオ	KAAT×TJP (ストラスブール・グランテ スト国立演劇センター) 「ダンスマラソンエクスプレス (横浜⇄花巻)」 ≪1演目5公演≫	542

① 10月3日(金) ～11日(土) ② 10月15日(水) ～16日(木) ③ 10月17日(金)	巡回公演 海外公演 ① フランス ストラスブール TJP Centre dramatique national de Strasbourg Grand Est ② フランス ルーアン CDN DE NORMANDIE - ROUEN, LES ANGES AU PLAFOND ③ フランス ヴァルドルイユ Théâtre De L'Arsenal		《1 演目》 《10公演》 《3 公演》 《1 公演》	① 1,372 ② 626 ③ 249
10月24日(金) ～25日(土)	ホール	KAAT DANCE SERIES 「CARÇA -カルカサ-」	《1 演目》 《2 公演》	833
① 11月2日(日) ② 3月21日(土)	中スタジオ	KAAT×国立劇場<つたえつなぐ> 「観てよみ解く～実演&レクチャー～」 ① 文楽 三味線編 ② 日本舞踊編	《2 企画2 回》	① 52 ② 69
1月10日(土) ～3月31日(火)	アトリウム	<KAAT神奈川芸術劇場 開館15周年記念 イベント> 15周年記念バナー展示	《1 企画1 回》	— (※)
1月11日(日)		<KAAT神奈川芸術劇場 開館15周年記念 イベント> トークセッション 「ひらかれた劇場をめざして」	《1 企画1 回》	120
KAAT人材育成事業				
① 1月28日(水) ～2月12日(木) ② 3月24日(火) ～29日(日)	全館	2025年度 インターン ① 舞台技術コース ② 劇場運営コース	《1 企画2 回》	① 3 ② 3
6月10日(火)	大スタジオ	KAAT舞台技術講座 2025 「実現するちから」を学ぶ ～ヘアメイク編～	《1 企画1 回》	13
① 1月25日(日) ② 1月26日(月)	大スタジオ	KAAT舞台技術講座 2026 制作者のための舞台技術講座	《1 企画2 回》	① 23 ② 22
6月21日(土)	中スタジオ	KAAT人材育成プログラム 第3回グリーンシアター・ワークショップ 「ライフサイクルアセスメント (LCA) を活 用して、持続可能な未来を目指そう」	《1 企画1 回》	17

3月5日(木)	中スタジオ	KAAT人材育成プログラム 第3回グリーンシアター・ワークショップ ＜未来につなぐアクションへ～設計ガイドと実践のヒント＞ 《1企画1回》	21
大学連携			
6月7日(土)	ホール	玉川大学芸術学部演劇・舞踊学科 劇場接遇演習 《1企画1回》	12
10月30日(木)	ホール	静岡文化芸術大学デザイン学科 施設見学及びレクチャー 《1企画1回》	7
11月13日(木)	ホール	名古屋芸術大学芸術学部芸術学科舞台 芸術領域 施設見学及びレクチャー 《1企画1回》	17
11月22日(土)	ホール	玉川大学芸術学部演劇・舞踊学科 舞台照明レクチャー 《1企画1回》	14
リラックスパフォーマンスを考える			
3月29日(日)	大スタジオ	KAATキッズ・プログラム2025 ＜やさしい鑑賞会＞ 「わたしたちをつなぐたび」 《1演目1公演》	64
教育機関連携事業			
7月29日(火) ～31日(木)	大スタジオ	神奈川総合高等学校 夏季特別講座 「応用舞台技術」2025 ① 舞台技術体験プログラム 《1企画1回》	32
8月8日(金)	神奈川総合高等学校	神奈川総合高等学校 夏季特別講座 「応用舞台技術」2025 ② 講義 《1企画1回》	27
10月20日(月)	ホール	神奈川総合高等学校 夏季特別講座 「応用舞台技術」2025 ③ 施設見学 《1企画1回》	26
3月10日(火)	大スタジオ	東京都立中央ろう学校 社会見学 (施設見学) 《1企画1回》	30
		「カイハツ」 (再掲 詳細はミッション「つねに考える」に記載。 事業数、入場者数も「つねに考える」で計上)	(再掲)

(その他の取組)

取組	内容
KAAT神奈川芸術劇場×横浜中華街 タイアップ企画 チケット提示でお得なサービス	芸術劇場にて上演される対象公演のチケット提示で、横浜中華街の参加店舗で割引などのお得なサービスが受けられるタイアップ企画を実施。対象公演を掲載したタイアップチラシを年に2回発行し、中華街各店に配架。劇場ホームページにも対象公演や店舗を掲載し告知を行った。
アトリウム映像プロジェクト	芸術劇場エントランスに広がるアトリウムに、巨大な映像を上映した。 ① Vol. 32 安藤由佳子 《Post 2025》(2006/2025) 《Notice》(2006) 期間：4月1日(火)～8月6日(水) ② Vol. 33 宮永亮 《In Between》(2017) 期間：8月8日(金)～9月15日(月・祝) ③ Vol. 34 大小島真木 《山の子に問いかけられる Mountain child ask me》(2014) 《原爆の子 Child of the Atomic bomb》(2015) 期間：9月19日(金)～12月28日(日) ④ Vol. 35 麥生田兵吾 《光源》(2025) 期間：1月13日(火)～3月31日(火)
第50回野毛大道芸での宣伝活動	第50回野毛大道芸にブースを出展し、広報誌(KAAT PAPER)や公演チラシを配布。またオリジナルグッズが当たる抽選会を行い、劇場及び公演のプロモーションを行った。 実施日：4月19日(土)～20日(日)

長塚圭史芸術監督による KAAT神奈川芸術劇場 RADIO KAAT	芸術監督の長塚圭史が主催公演に関わるゲストを迎えて、作品の裏話や見どころをお話しするウェブラジオ「RADIO KAAT」を、YouTubeやPodcastによる収録配信で実施した。 vol. 32 「KAATアトリウムプロジェクト」 公開日：5月19日(月) 出演：長塚圭史 ゲスト：山本貴愛 vol. 33 ミュージカル「LAZARUS」 公開日：5月26日(月) 出演：長塚圭史 ゲスト：白井晃 vol. 34 KAAT×TJP(ストラスブール・グランテスト国立演劇センター) 「ダンスマラソンエクスプレス(横浜⇄花巻)」 公開日：7月7日(月) 出演：長塚圭史 ゲスト：Aokid、岡本優 vol. 35 KAATキッズ・プログラム2025「わたしたちをつなぐたび」 公開日：7月14日(月) 出演：長塚圭史 ゲスト：大池容子 vol. 36 KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote」 公開日：9月1日(月) 出演：長塚圭史 ゲスト：ケラリーノ・サンドロヴィッチ vol. 37 KAAT EXHIBITION 2025 大小島真木展 あなたの胞衣はどこに埋まっていますか？ 公開日：9月15日(月祝) 出演：長塚圭史 ゲスト：大小島真木、辻陽介 vol. 38 KAAT×城山羊の会「勝手に唾が出てくる甘さ」 公開日：11月12日(水) 出演：長塚圭史 ゲスト：岩谷健司、岡部たかし vol. 39 KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト 第三弾 「冒険者たち ～JOURNEY TO THE WEST～」 「帰ってきた冒険者たち ～闇に落ちたカナガワを救え！～」 公開日：2月4日(水) 出演：長塚圭史 ゲスト：角銅真実 成河 vol. 40 KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「未練の幽霊と怪物—『珊瑚』『円山町』—」 公開日：2月9日(月) 出演：長塚圭史 ゲスト：岡田利規、片桐はいり
横浜開港祭イベント 「ハマフェスY166」関連企画	横浜開港の歴史を伝える5つのエリア(馬車道、関内、山下公園通り、横浜中華街、元町・山手)が開催する開港イベント「ハマフェスY166」の関連企画として、芸術劇場のアトリウムで「KAATマルシェ」「KAATアトリウムプロジェクト」を実施。 また、5月23日(金)に開催された同フェスのオープニングセレモニーでは芸術劇場が主催者として参加し、同セレモニー上で関連企画も紹介された。 実施日：5月24日(土)～25日(日)
広報誌「KAAT PAPER」発行	KAATの広報誌として「KAAT PAPER」を年3回発行。長塚芸術監督が掲げる“劇場をひらく”取組の1つとして、毎号劇場そのものや舞台芸術の魅力を伝える特集企画を立て、芸術監督との対談や取材記事、主催公演のレビューなどを掲載した。 ① 2025春号 6月4日(水) ② 2025秋号 9月8日(月) ③ 2026冬号 1月17日(土)

神奈川県厚生福利振興会企画 県民教養講座「親子招待」	一般社団法人神奈川県厚生福利振興会の企画として、神奈川県内に在住、または、神奈川県内の学校に通学する小学生とその保護者を対象に合計40組80名をKAATキッズ・プログラム2025「わたしたちをつなぐたび」公演に招待した。 実施日：7月21日(月祝)、23日(水)
鑑賞機会の少ない子どもたちへのアプローチ 「子ども招待」	オンライン小口寄付によるご支援をいただき、多くの子どもたちに劇場での鑑賞体験を届けるプロジェクトとして、神奈川県子ども家庭課、横浜市社会福祉協議会を通して、市内の児童養護施設やひとり親家庭、里親家庭等の子どもたちをKAATキッズ・プログラムの演劇公演に招待した。 ① 7月26日(土)～27日(日) KAATキッズ・プログラム2025「鏡の中の鏡」 参加人数：10名(こども5名/大人5名) ② 3月29日(日) KAATキッズ・プログラム2025「わたしたちをつなぐたび」 〈やさしい鑑賞会〉 参加人数：8名(こども4名/大人4名)
メインシーズン 「虹～RAINBOW～」の展開	9月のメインシーズン開幕に合わせ、2025年度のシーズンタイトルである「虹～RAINBOW～」のビジュアルを展開した。また、メインシーズンに行われる複数公演チケットをセットで購入できる「KAATメインシーズンパスポート」を販売した。 ・4月11日(金) ：KAATメインシーズンパスポートのチラシを発行 ・9月8日(月) ：外壁をメインシーズン仕様に貼替え ・9月13日(土) ：アトリウム内フラッグをメインシーズン仕様(「虹～RAINBOW～」)に吊替え
第21回関内フード&ハイカラフェスタ ～さくらまつり～	第21回関内フード&ハイカラフェスタにブースを出展し、広報誌(KAAT PAPER)や公演チラシを配布。またオリジナルグッズが当たる抽選会を行い、劇場及び公演のプロモーションを行った。 実施日：11月3日(月祝)
横浜春節祭2026 春節祭デジタルスタンプラリー	「横浜中華街 横浜春節祭2026 ランタンオブジェ展示」の関連企画として、中華街エリアや横浜ベイエリアに約60カ所に展示されたランタンオブジェを巡りながらデジタルスタンプをためるスタンプラリーのポイントとして参加した。 また、2月19日(木)からは上記ランタンに横浜中華学院の生徒が作成した提灯(25個)を飾り、横浜春節祭を盛り上げた。 実施日：1月20日(火)～3月4日(水)
横浜春節祭2026 祈願獅子舞	中華の伝統芸能であり、神事として祝賀行事に欠かせない「獅子舞」。横浜春節祭2026でも、新たな年が素晴らしい一年となるよう願いをこめて、祈願獅子舞を披露した。 開催日：2月21日(土) 鑑賞者：約800名
2026年度KAAT神奈川芸術劇場 ラインアップ発表会	芸術監督・長塚圭史が対面にて2025年度の振り返りと2026年度の年間プログラムの概要を発表。各プログラムの演出家・作家からのコメントをビデオメッセージにて上映。 KAATメインシーズンパスポートを購入した方を招待した。 開催日：2月26日(木) 参加人数：報道各社含め 37名

(受賞)

賞名	内容
Critics' Awards for Theatre in Scotland 最優秀デザイン賞 最優秀技術賞 最優秀アンサンブル賞 (キャスト賞)	受賞作品：日英国際共同制作 KAAT × Vanishing Point 「品川猿の告白 Confessions of a Shinagawa Monkey」 (令和6年11月～令和7年3月上演)
Critics' Awards for Theatre in Scotland 最優秀演技賞 (卓越した演技賞)	受賞者：サンディ・グライアソン 受賞対象：日英国際共同制作 KAAT × Vanishing Point 「品川猿の告白 Confessions of a Shinagawa Monkey」 (令和6年11月～令和7年3月上演) における演技
UK Theatre Awards2025 最優秀デザイン賞	受賞者：デザインチーム (舞台美術：石原敬/衣裳：伊藤佐智子/照明：サイモン・ウィルキンソン/パペット：エイリー・コーエン) 受賞対象：日英国際共同制作 KAAT × Vanishing Point 「品川猿の告白 Confessions of a Shinagawa Monkey」 (令和6年11月～令和7年3月上演) におけるデザイン
令和7年度(第76回) 芸術選奨文部科学大臣賞	受賞者：齋藤雅文 受賞対象：KAAT×新ロイヤル大衆舎vol. 2 「花と龍」 (令和7年2月～3月上演) における台本
第60回 紀伊國屋演劇賞個人賞	受賞者：安井順平 作品名：KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote」 (令和7年9月～10月上演) ほかにおける演技
第33回 読売演劇大賞 最優秀作品賞	受賞作品：KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote」 (令和7年9月～10月上演)
第33回 読売演劇大賞 選考委員特別賞	受賞者：大倉孝二 受賞対象：KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote」 (令和7年9月～10月上演) における演技
第32回 読売演劇大賞 優秀スタッフ賞	受賞者：鈴木光介 受賞対象：KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote」 (令和7年9月～10月上演) における音楽



KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
「最後のドン・キホーテ
THE LAST REMAKE of Don Quixote」
令和7年9月14日(日)～10月4日(土)
ホール
撮影：引地信彦

(3) 音楽堂

- ・音楽堂が実施した芸術文化事業は12事業／37演目（46公演）・12企画（12回）であり、入場者数等は24,728人であった。
- ・全国及び首都圏において音楽堂のプレゼンスを向上させるために、上質性、先進性、国際性とオリジナリティにあふれたクラシック音楽を主とするレギュラーラインアップを、主催事業と共催事業を連動させて展開し、若い世代や地域に向けては、クラシック音楽の枠にとらわれず、ジャンルを超えた音楽や新しい音楽表現も含めた発信を行い、一流の室内楽ホールとしてのブランドイメージを構築することに努めた。
- ・フラッグシップとなる、世界的名演奏家の公演を招致する音楽堂ヘリテージ・コンサートでは、フランス・ピアノズムを体現するピアニストとして広く知られるジャン=エフラム・バウゼが、モーリス・ラヴェルの生誕150年を記念して、ピアノ曲全曲を披露した。また、現代で最も人気を集めるディーバのひとりナタリー・デセイは、クラシック音楽からの引退を宣言しており、フランスの歌曲とミュージカルナンバーを集めたフェアウェルコンサートを上演した。フランスを代表する音楽家による2つの公演はいずれも高い評価を得た。
- ・近隣の働き世代の来場を促す施設開放型イベント「大人のための音楽堂 tic! tac! toe!」では、クラシック音楽に捉われないジャンルレスな音楽プログラムを展開した。これまで企画監修を外部プロデューサーに委託していたものを、音楽堂職員による独自企画にシフトし、ホールとホワイエを舞台に延べ5時間に渡り様々なパフォーマンスを披露、これまで以上の集客に成功した。
- ・従来の表現・思考のスタイルにとらわれない新しい表現を紹介するシリーズ「新しい視点」では、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団で活躍するダニエル・オッテンザマーを中心とするクラリネット・トリオが音楽堂だけの特別なプログラムを披露した。一柳慧名誉芸術総監督の理念を体現する公募プログラム「紅葉坂プロジェクト」では、令和6年度に審査・採択した企画案の本公演を7月に実施するとともに、令和8年度実施に向けた新たな企画公募・審査・ワークインプログレスを実施した。
- ・その他、幅広い年齢層の県民の合唱参加による「ヘンデル『メサイア』全曲」演奏会、教員に向けた「先生のためのアウトリーチ」、7名の学生のインターンシップを受け入れた「音楽堂&県民ホール制作・広報インターン」、紅葉ヶ丘の近隣文化施設5館と提携した「紅葉ヶ丘まいらん」、多彩な共催事業の実施等の取組で、次世代の人材育成や、地域に開かれ音楽文化の振興をはかる公共ホールとしての役割を追求した。
- ・音楽堂室内オペラ・プロジェクトにおいては、令和7年2月に上演したオペラ「オルフェオ」公演が、栄誉ある第23回佐川吉男音楽賞ほかを受賞した。

第58回クリスマス音楽会
ヘンデル「メサイア」全曲
令和7年12月7日(日)
撮影：ヒダキトモコ



■ミッション「創造に挑む」

[1事業／2演目（2公演）・2企画（2回） 入場者数等876人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
シリーズ「新しい視点」			
6月27日(金)	音楽堂	ダニエル・オッテンザマー クラリネット・トリオ・アンソロジー 《1演目1公演》	569
紅葉坂プロジェクト			
7月19日(土)	音楽堂	紅葉坂プロジェクト Vol. 4 《1演目1公演》	235
3月20日(金祝)	音楽堂	紅葉坂プロジェクト Vol. 5 ワークインプログレス（公開プレゼンテーション） ① 一息ごとに一時間、あかいくつをさがして ② 10万年前のコントラバス／10万年後のコントラバス 《2企画2回》	72

■ミッション「感動を分かち合う」

[5事業／31演目（40公演） 入場者数等20,835人] ※名義共催（7演目7公演）を含む

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
音楽堂ヘリテージ・コンサート			
10月11日(土)	音楽堂	ジャン＝エフラム・バヴゼ ピアノ・リサイタル 《1演目1公演》	559
11月2日(日)	音楽堂	ナタリー・デセイ&フィリップ・カサル デュオ・リサイタル 《1演目1公演》	583
音楽堂ホリデーアフタヌーンコンサート（共催公演）			
4月12日(土)	音楽堂	金川真弓 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル 《1演目1公演》	642
5月17日(土)	音楽堂	上原彩子 ピアノ・リサイタル 《1演目1公演》	622
6月1日(日)	音楽堂	郷古廉&村上淳一郎&辻本玲 《1演目1公演》	958

7月21日(月祝)	音楽堂	宮田大&大萩康司 デュオ・リサイタル 《1 演目 1 公演》	970
9月13日(土)	音楽堂	トリオ・ジャパン 《1 演目 1 公演》	972
10月18日(土)	音楽堂	小井土文哉 ピアノ・リサイタル 《1 演目 1 公演》	584
11月15日(土)	音楽堂	上野聖矢&岡田奏 デュオ・リサイタル 《1 演目 1 公演》	594
1月17日(土)	音楽堂	上野通明&北村明幹デュオ・リサイタル 《1 演目 1 公演》	891
2月23日(月祝)	音楽堂	エリック・ルー ピアノ・リサイタル 《1 演目 1 公演》	971
3月21日(土)	音楽堂	東亮汰&務川慧悟 デュオ・リサイタル 《1 演目 1 公演》	962
MUSIC DAY in KANAGAWA (共催公演)			
5月31日(土)	音楽堂	加藤訓子プロデュース STEVE REICH PROJECT 2025 『MUSIC FOR MALLETS/DRUMMING』 ダブルビル 《1 演目 1 公演》	400
9月20日(土)	音楽堂	加藤訓子プロデュースMUSIC DAY in KANAGAWA 古代から現代、そして未来へ Vol. 2 権代敦彦作品集 《1 演目 1 公演》	200
その他共催公演			
4月19日(土)	音楽堂	第48回全日本おかあさんコーラス 神奈川県大会 《1 演目 1 公演》	300
4月29日(火祝)	音楽堂	第41回かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門本選 《1 演目 1 公演》	100
5月24日(土)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 音楽堂シリーズ ＜Classic Modern＞第32回 《1 演目 1 公演》	546
5月25日(日)	音楽堂	第41回かながわ音楽コンクール ヴァイオリン部門本選 《1 演目 1 公演》	200
6月14日(土) ～15日(日) 6月28日(土) ～29日(日)	音楽堂	第68回神奈川県合唱祭 《1 演目 4 公演》	2,000

7月5日(土)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 音楽堂シリーズ ＜Classic Modern＞第33回 《1 演目 1 公演》	609
8月16日(土) ～17日(日)	音楽堂	第68回神奈川県合同合唱コンクール 《1 演目 2 公演》	1,600
9月21日(日)	音楽堂	第34回神奈川オペラフェスティバル' 25 《第1夜》 オペラ・ガラコンサート 《1 演目 1 公演》	446
10月7日(火) ～9日(木)	音楽堂	第64回「音楽堂・おかあさんコーラス」 《1 演目 3 公演》	1,000
11月1日(土)	音楽堂	第34回神奈川オペラフェスティバル' 25 《第2夜》オペラ 「ヘンゼルとグレーテル」 《1 演目 1 公演》	450
11月3日(月祝)	音楽堂	第74回神奈川文化賞・スポーツ賞贈呈式 《1 演目 1 公演》	732
11月20日(木) ～23日(日祝)	音楽堂	第39回ヨコハマ・全国舞踊コンペティ ション 《1 演目 4 公演》	400
11月30日(日)	音楽堂	第59回神奈川県名流三曲祭 《1 演目 1 公演》	200
1月21日(水)	音楽堂	団地コーラス発表会 《1 演目 1 公演》	200
1月31日(土)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 音楽堂シリーズ ＜Classic Modern＞第34回 《1 演目 1 公演》	578
2月11日(水祝)	音楽堂	第48回神奈川県合唱祭フェスティバル 《1 演目 1 公演》	1,000
2月14日(土)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 音楽堂シリーズ ＜Classic Modern＞第35回 《1 演目 1 公演》	566

■ミッション「つねに考える」

[1事業／2企画（2回） 入場者数等147人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
街なかトークカフェ			
7月31日(木)	音楽堂 ホワイエ	高雅にして破滅的なフランス音楽 《1 企画 1 回》	34
2月4日(水)	音楽堂	今さら聞けない? 「古楽」基本の“き” 《1 企画 1 回》	113

■ミッション「未来につなぐ」

[5 事業 / 4 演目 (4 公演) ・ 8 企画 (8 回) 入場者数等 2, 870 人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
11月16日(日)	音楽堂	大人のための音楽堂 tic! tac! toe! ① 1966カルテット ② ダブルタツキ ③ トーマス・エンコ ≪ 3 演目 3 公演 ≫ ④ ホワイエ企画 珊瑚ガムラン神楽 ≪ 1 企画 1 回 ≫	① 274 ② 273 ③ 277 ④ 622
12月7日(日)	音楽堂	第58回クリスマス音楽会 ヘンデル「メサイア」全曲 ≪ 1 演目 1 公演 ≫	870
音楽堂アウトリーチ			
8月22日(金)	音楽堂	「先生のためのアウトリーチ研修会」 ※社会連携ポータル課と協働で実施 ≪ 1 企画 1 回 ≫	71
11月19日(水)	ラゾーナ川崎 プラザソル	「先生のためのアウトリーチ」 ※社会連携ポータル課と協働で実施 ≪ 1 企画 1 回 ≫	20
① 5月24日(土) ② 7月5日(土) ③ 1月31日(土) ④ 2月14日(土)	音楽堂	神奈川県立音楽堂×神奈川フィルハー モニー管弦楽団 小中高生のための公開リハーサル ≪ 4 企画 4 回 ≫	① 64 ② 185 ③ 96 ④ 111
8月19日(火) ～29日(金)	音楽堂	(音楽堂人材育成事業) 2025年度 神奈川県立音楽堂&神奈川県 民ホール インターン ≪ 1 企画 1 回 ≫	7

(受賞)

賞名	内容
第23回佐川吉男音楽賞	受賞作品：音楽堂室内オペラ・プロジェクト第7弾 濱田芳通&アントネッロ モンテヴェルディ オペラ『オルフェオ』新制作 (令和7年2月上演)
Mercure des Arts 2025年 第11回年間企画賞 第2位	受賞作品：音楽堂室内オペラ・プロジェクト第7弾 濱田芳通&アントネッロ モンテヴェルディ オペラ『オルフェオ』新制作 (令和7年2月上演)

2. 施設運営・利用者サービス 公1 収1 収2

(1) 県民ホール

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

休館のため、施設の貸出は行わず、施設内の備品や消耗品等を整理し、それらの物品を有効活用するため、県内市町村等へ譲渡を実施した。また、経年劣化した物品については、計画的に廃棄手続きを行った。館内整理と併せて、必要な保守点検、法定点検、小破修繕、通信環境の撤去、空調設備、水道、ガス等の段階的な停止作業を行い、施設の受電停止まで、安全な施設維持管理を行い、指定管理期間を無事終了した。

イ 県民ホールの施設を活用する事業 収2

休館のため、施設を活用する事業は実施しなかった。

ウ 駐車場の運営等 収1

第1及び第2駐車場を令和7年4月から令和8年2月中旬まで運営し、一定の収入を得た。

◆令和7年度に行った財団執行による主な施設設備修繕・改修等

休館のため大きな施設設備修繕・改修等は実施しなかった。

(2) 芸術劇場

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 【公1】

- ・令和7年度は、劇団四季の長期貸館がなかったものの、新規のロングラン貸館などを誘致し、ホール利用率は95.5%と高水準を維持した。ホールでは約2ヶ月にわたる貸館公演の上演と並行して、大スタジオで公演関連の衣装展を開催するなど複数会場を連動させた新たな活用の試みもあり、その結果、大スタジオの入場者が増加し、前年に比べ3万人以上の増加となる27万人を超える多くのお客様をお迎えすることができた。
- ・令和6年12月にサイバー攻撃を受けたため、令和7年度もその影響で、業務に多く支障が出たが、令和7年7月15日より、新システムを導入したことで、業務効率が大幅に改善し、貸館時の情報共有などもスムーズにできる体制となった。
- ・令和6年度から導入しているKAATバーチャルツアーについて、一般来場者向けの館内エリアをHPで公開しているほか、令和7年度からは施設利用者（主に技術スタッフ等）向けに、舞台奥・舞台袖・奈落、スノコ、楽屋などバックヤードの非公開エリアの詳細情報を3Dウォークスルーで見ることが出来る技術者向けシステムを提供開始した。利用中のために下見ができない場合に、バックヤードが確認できるため、利用者の利便性向上に寄与した。
- ・令和7年7月12日～13日には「避難体験 in KAAT #3<<スタジオコンテナ大感謝祭>>」と題し、ホールにて上演中に地震が発生するという、有観客避難訓練を実施した。7月12日には1,087名というほぼ満席の客席から、お客様が実際に避難する訓練となり、ホール運営上の貴重な経験をすることができた。また、観客の観劇の際の安全意識の向上にも資することになった。
- ・令和8年1月11日に開館15周年を迎えたことを記念し、節目を祝う各種取組を実施した。KAATにゆかりのあるデザイナー3名のバナー展示で館内を彩り、アトリウムでのイベント開催時には、KAATオリジナルグッズ（ロゴキーホルダーや、地域の障がい者就労支援を行う事業所に製造を依頼したKAATクッキーなど）を販売し大変好評を得た。2月9日よりカプセルトイ自販機を設置しキーホルダーの販売を開始したところ、大勢のお客様にご購入いただいております。来場者に対し劇場の魅力発信とブランド認知の向上を図った。
- ・施設の維持管理においては、主要な委託業務を近接する県民ホールと一体的に運用することで効率化に努めるとともに、利用状況に対応した設備点検計画を作成し、効率的な業務実施体制を整備した。吊物・床機構や音響設備の部品更新の時期を迎えたことから、県の改修工事が実施された。これらの工事にあたり、ホールを6週間閉鎖し、県と綿密に連携しながら、円滑な施設運営の確保と快適な劇場空間の維持に努めた。
- ・合同施設の管理組合構成員であるNHK横浜放送局や県とは定期協議の場を設け、アトリウムの利用調整を図り、合同施設一体となった対応を行った。

イ 芸術劇場の施設を活用する事業 収2

- ・令和7年度は、学会会議や講演会などの公益目的以外の一般利用はなかった。

ウ 駐車場の運営等 収1

- ・地下駐車場の管理運営を行った。駐車場構内や自動二輪駐輪場の写真をホームページに掲出し、屋内駐車場であることの安心感等をアピールし、周辺の屋外コインパーキングとの差別化を図るとともに、当日上限料金の適用などを継続し利用促進に努めた。

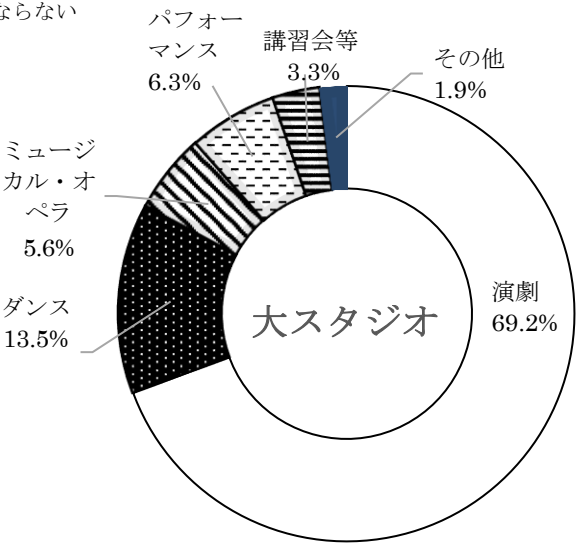
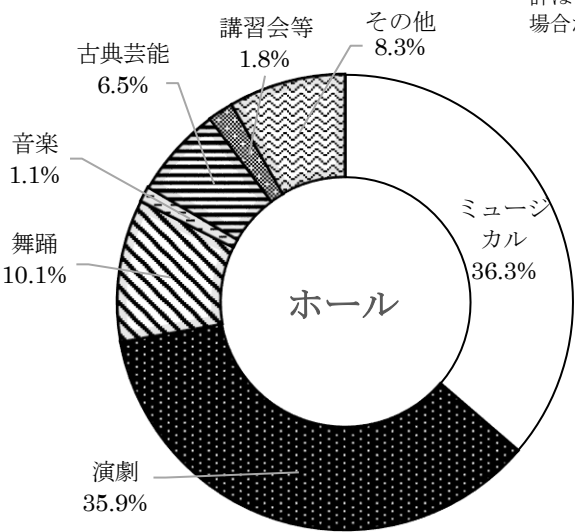
◆主要施設別利用状況

※その他施設…中スタジオ、小スタジオ、アトリエ等

		ホール	大スタジオ	その他施設
年間日数		365日	365日	
休館日数		8日	7日	
保守点検日数		70日	14日	
利用可能日数 A		287日	344日	
利用日数	主催事業	89日	99日	
	共催事業	13日	26日	
	提携事業	2日	81日	
	一般利用	170日	93日	
	計 B	274日	299日	
空き日 A－B		13日	45日	
利用率 B／A		95.5%	86.9%	
入場者数		189,542人	51,971人	28,950人
合計入場者数		270,463人		
利用料金収入		190,677,321円		

◆ジャンル別利用状況

※小数点以下第2位
四捨五入のため、合
計は100%にならない
場合がある。



◆令和7年度に行った財団執行による主な施設設備修繕・改修等

- ・ビュッフェ系統空調機外気ダンパ交換工事

巡視点検においてビュッフェ系統空調機外気ダンパの開閉動作異常を確認したため、当該外気ダンパの交換工事を実施することにより、ビュッフェ系統の適切な空調環境の維持を図った。

契約金額：803,000円

(その他の取組)

取組名	内容
避難体験 in KAAT #3 《スタジオコンテナ大感謝祭》	観客も交えて行う避難体験公演の第三弾。劇作家・小林賢太郎氏のアトリエ「スタジオコンテナ」の大感謝祭イベント中に大きな地震と火災が起きるという想定にて有観客の避難訓練を実施した。今回は2日間にわたるイベント構成とし、1日目に避難訓練を行い、2日目には1日目の避難の様子を収録した映像を用いて振り返りを行った。 今回は初めて3階席まで満員となった状況下での訓練となったが、全員の安全な避難が円滑に行えることを確認した。また、来場者に加え、出演者及び舞台スタッフの避難も行うことで、より実際の災害時を想定した避難訓練を実施することができた。 さらに、観客のみならず中スタジオで稽古中だったカンパニーやNHK横浜放送局職員も避難に参加するなど、劇場全館を対象とした避難訓練となった。非常時における行動で何が重要かを再確認し、関係者全体の危機意識を高める有意義な機会となった。 開催日：令和7年7月12日(土)、13日(日) 会場：ホール 企画・構成・演出：小林賢太郎 入場者数：7月12日 1,087名、13日 1,044名

(3) 音楽堂

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

- ・利用率は昨年より2.7ポイント減少したものの、コロナ禍前かつ平成30年度改修休館以前（平成27～29年度利用率：84.9～92.6%）に近い数値を維持できている。しかしながら、今後も継続的に利用率促進の努力が必要である。

【参考】令和4年度 83.1%、5年度 84.0%、6年度 86.9%、7年度 84.2%

- ・施設面では、各設備や部品の顕著な経年劣化が見られるため、県と密接に連絡を取りながら、安全を留意し、提言を含め必要な対応を行っている。

令和7年度の主な工事としては、取り付けた改修工事以降7年が経過してランプ切れ警告表示を始めた客席足元灯（LED）の交換工事、不具合の出た非常放送システムの更新工事、複数回破損した客席扉のクローザーのその都度の交換工事を行った。また、神奈川県による工事としては、ホワイエ女子トイレの和式（2か所）を洋式化するための工事、館内全トイレに対する温水洗浄便座取付工事、雨漏り改修工事のための事前調査工事などが行われた。

- ・参加者を少人数に分けて、丁寧な説明と対話を行うことで好評を得ている「前川建築見学ツアーin 音楽堂」は、引き続きボランティアグループ bridge に協力（ガイド）を得て開催。鑑賞サポート付きツアー、主催公演開演前の時間を利用したツアーなど、より多様な県民に参加いただけるような工夫を施し実施した。今後も県指定重要文化財でもある当館の特徴を多くの人々に広めていく。
- ・紅葉ヶ丘公立文化施設5館の連携活動、通称「紅葉ヶ丘まいらん」では、令和8年2月、青少年センターにおける「子どもフェスティバル」に出展、また1～2月にスタンプラリーを実施し、5館合同イベントを実施した。紅葉ヶ丘の文化ゾーンに建つ文化施設が連携することにより、住民との交流を通して地域の活性化、さらには新たな顧客獲得につなげていく。
- ・令和7年度末を以てミーティングルームの管理を終了し、令和8年度より県立図書館に移管した。これまで同室にて行っていた主共催事業における託児サービス、一部の楽屋利用、主催事業でのイベント、抽選会等は、内外の代替施設を利用することになる。

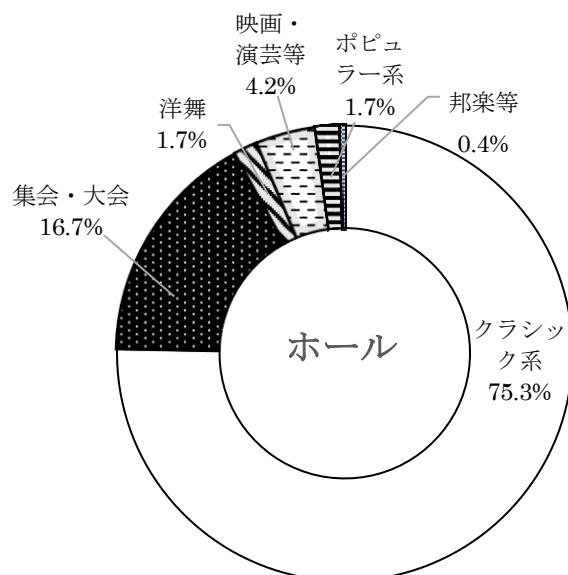
イ 音楽堂の施設を活用する事業 収2

- ・公益目的の利用（芸術文化に係る公演等）が見込まれない場合は、ホールを講演会あるいは研修会などのための利用に貸し出し、その収益を公益目的事業の財源に充当した。ホワイエ等建物の空間を使った雑誌や広告の撮影の要望も増えており、こうした例も含めて利用料の増に寄与するよう活用している。

◆ 施設利用状況

		ホール
年間日数		365日
休館日数		50日
貸出不能日		31日
利用可能日数 A		284日
利用日数	主催事業	25日
	共催事業	36日
	一般利用	178日
	計 B	239日
空き日 A－B		45日
利用率 B／A		84.2%
入場者数		121,742人
利用料金収入		34,734,215円

◆ ジャンル別利用状況



※小数点以下第2位四捨五入のため、
合計は 100%にならない場合がある。

◆令和7年度に行った財団執行による主な施設設備修繕・改修等

・客席足元誘導灯LEDユニット・バッテリー交換工事

概要：ホール内通路部分の足元灯（LED）のバッテリー切れを事前予告するランプが点滅し始めたため、交換工事を行った。

契約金額：434,500円

・非常放送設備更新工事

概要：緊急地震速報で、震度5強以上を検知した場合にホール内にも非常放送を流すシステムが経年劣化で故障したため、交換工事を行った。

契約金額：880,000円

・客席扉・ドアクローザー交換工事

概要：ホール客席ドアの上部に設置しているドアクローザーが破損したため、交換した。

契約金額：192,500円

・客席扉・チェック取付工事

概要：ホール客席ドアが開き過ぎるとクローザー部分が破損してしまうため、扉上部に純正のドアチェック（ストッパー）を取り付けた。

契約金額：182,600円

（その他の取組）

取組	内容
紅葉ヶ丘まいらん （紅葉ヶ丘5館連携事業） （連携館） 音楽堂、神奈川県立図書館、 神奈川県立青少年センター、 横浜能楽堂、横浜市民ギャラリー	① 5館合同イベント 令和7年12月4日（木）にNPO法人横浜シティガイド協会との共同主催により「まいらんさんぽ～紅葉ヶ丘の文化施設を巡るガイドツアー」を開催し、各館での施設見学会を実施した。 令和8年1月31日（土）～2月15日（日）に「横浜・紅葉ヶ丘まいらんスタンプラリー」を開催。連携5館に加え、伊勢山皇大神宮も特別参加し、6か所を巡るスタンプラリーのほか、各館それぞれの日程で館の特徴を生かした様々なイベントが展開された。 ② 他館でのイベント 令和8年2月8日（日）に県立青少年センター「子どもフェスティバル」において連携5館を紹介するブースを展開した。 ③ 5館合同でパンフレット・チラシ等を作成 地域のさんぽマップを掲載したパンフレット、スタンプラリーができるイベント告知チラシ等を作成した。各施設が知恵を出し合い、人々が近隣地域を周遊しやすいようなイベントやスタンプラリー&プレゼントを企画、広報を行った。 ④ 館長会議、連絡会議 令和7年6月5日（木）に連携5館の館長会議を実施。また毎月1回、担当者による連絡会議を行った。

3. 本部事業、その他事業 公1 収1 収2

(1) 社会連携ポータル部門 公1

ア 社会連携ポータル事業

社会連携ポータル部門は、財団のミッションである「感動を分かち合う」「未来につなぐ」を着実に具現化するため、第4期指定管理の開始にあわせて新たに設立された部門である。本部門は、①専門人材の育成、②学校教育へのアプローチ、③あらゆる人々が芸術文化に親しめることを目指すインクルーシブアプローチ、④地域との連携を強化する機能の4つの取組を柱に掲げ、各館事業と連携・協働しながら、分野横断的かつ継続的な取組を推進してきた。令和7年度は、これまで4年間にわたり培ってきた取組を基盤としつつ、とりわけ鑑賞サポートを軸としたインクルーシブアプローチや人材育成の分野において社会教育と連携する等の新たな試みを展開し、取組の質的拡充及び発展を図った。また、こうした新たな取組や、鑑賞機会が限られている子どもたちを対象とした公演招待においては、地域の行政や教育団体との連携・協力関係を築き、実践の幅を広げることができた。今日、社会や地域が抱える課題の解決に向けて、芸術文化及び文化施設に期待される役割は一層大きなものとなっており、誰もが芸術文化にアクセスできる環境を構築することの重要性は、ますます高まっている。県民ホールの休館により、県域展開事業をはじめとして、財団が県内各地へ出向き、県民に対してより主体的に働きかける機会が増大すると想定される中、社会連携ポータル部門には「社会と芸術をつなぐ窓口＝ポータル」としての役割が、これまで以上に求められている。財団と社会を結ぶ中核機能として、第5期指定管理期間においても、当部門に期待される役割を的確に捉え、時代や地域の要請に応答する取組の在り方を引き続き探求していく。

■社会連携ポータルの取組

※県民ホール、芸術劇場、音楽堂の3館共通の取組であり、各施設の芸術文化事業と重複した項目も再掲している。

① 専門人材育成プログラム

舞台芸術・劇場運営分野の専門人材育成

開催日	取組名	人数等
6月10日(火)	KAAT舞台技術講座2025 「実現するちから」を学ぶ～ヘアメイク編～ 《再掲》	13
6月21日(土)	KAAT人材育成プログラム 第3回 グリーンシアター・ワークショップ 「ライフサイクルアセスメント(LCA)を活用して、持続可能な未来を目指そう」 《再掲》	17
9月9日(火)	人材育成講座 「ピアレビューがもたらす可能性～改善・実践につながる”レビュー文化”を考える～」	18

① 1月25日(日) ② 1月26日(月)	KAAT舞台技術講座2026 制作者のための舞台技術講座 《再掲》	① 23 ② 22
3月5日(木)	KAAT人材育成プログラム 第4回グリーンシアター・ワークショップ ＜未来につなぐアクションへ～設計ガイドと実践のヒント＞ 《再掲》	21

インターン・研修生の受け入れ

開催日	取組名	人数等
6月15日(日)	2025年度 神奈川県立音楽堂&神奈川県民ホール オンライン インターン説明会	5
8月19日(火) ～29日(金)	2025年度 神奈川県立音楽堂&神奈川県民ホールインターン 《再掲》	7
1月28日(水) ～2月12日(木)	KAAT人材育成事業2025年度インターン舞台技術コース 《再掲》	3
3月24日(火) ～29日(日)	KAAT人材育成事業2025年度インターン劇場運営コース 《再掲》	3

教育機関（大学）との連携による人材育成

開催日	取組名	詳細	人数等
① 6月7日(土) ② 10月30日(木) ③ 11月13日(木) ④ 11月22日(土)	KAAT大学連携	① 玉川大学芸術学部演劇・舞踊学科 劇場接遇演習 ② 静岡文化芸術大学デザイン科 施設見学及びレクチャー ③ 名古屋芸術大学芸術学部芸術学科 舞台芸術領域 施設見学及びレクチャー ④ 玉川大学芸術学部演劇・舞踊学科 舞台照明レクチャー 《再掲》	① 12 ② 7 ③ 17 ④ 14
① 10月14日(火) ② 11月25日(火)	昭和音楽大学 寄付講座	「芸術運営論Ⅱ」「芸術文化と社会Ⅱ」	① 38 ② 33

② 学校教育へのアプローチ

教育現場へのアプローチ

開催日	取組名	詳細	人数等
7月4日(金)	(社会教育との協働事業) 「日本語支援拠点 施設ひまわり アウトリーチ」 ／県民ホール	社会連携ポータル課の役割のうち、 「教育分野との連携・協働」、「インクルーシブな取組」の2つに関連する取組として、横浜市の日本語教育施設と協働し、横浜市在住の外国にルーツを持つ子どもたちに生の音楽を体験する機会を提供。演奏を聴くだけではなく、手拍子や体を動かす活動を取り入れ、演奏者と子どもたちがコミュニケーションを取りながら、音楽を体感できるようなプログラムを実施。《再掲》	生徒：17 教員：15

① 7月29日(火) ～31日(木) ② 8月8日(金) ③ 10月20日(月)	教育機関連携事業 神奈川総合高等学校 夏季特別講座 「応用舞台技術」 2025/KAAT	神奈川総合高等学校舞台芸術学科教育 課程のプログラムの一環として下記特 別講座を実施。 ① 舞台技術の体験プログラム(2年生) ② 講義(2年生) ③ 劇場内施設見学(1年生) 講師：長塚圭史、堀内真人、大石真一郎 舞台技術課スタッフ 《再掲》	① 32 ② 27 ③ 26
8月22日(金)	先生のためのアウ トリーチ研修会 ／音楽堂	音楽堂の企画による学校の先生を主な 対象としたアウトリーチに関する研修 会。普通校の先生だけでなく、支援学 校の先生、芸術文化団体や文化施設の 職員、アーティストなどが参加。鑑賞 サポートグッズ(イヤーマフ、フィジ ェット・トイ、触る模型、触図など)の展 示。 《再掲》	71
11月19日(水)	先生のためのアウ トリーチ／音楽堂	小中学校の先生を主な対象として、県 内各地にアーティストを派遣し、ワー クショップ型プログラムの体験機会を つくり、今後の子どもたちへの授業の ヒントになることを目指すアウトリー チ。 《再掲》	20
3月10日(火)	東京都立中央ろう 学校社会見学(施 設見学)／KAAT	東京都立中央ろう学校の社会見学の受 け入れ。6年生(高校3年生に該当)を 対象に、舞台芸術を楽しむ場所とし て、また様々な役割の人が働く場所と しての劇場を紹介する内容とした。聴 覚に障がいがある生徒たちに情報を伝 えるため、手話通訳を実施。《再掲 》	30

③ あらゆる人々が芸術文化に親しめることを目指すインクルーシブアプローチ
あらゆる人々が芸術文化に親しみ、楽しむことができるための取組

開催日	取組名	詳細・人数等
4月19日(土) ～20日(日)	鑑賞サポート／県民ホール リーディングドラマ 『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』 《再掲》	ヒアリンググループ：1 イヤーマフ：1 フリーエリア：4
5月24日(土)	鑑賞サポート／音楽堂 小中高校生のための公開リハーサル 《再掲》	イヤーマフ：3 フィジェット・トイ：6
6月27日(金)	鑑賞サポート／音楽堂 シリーズ「新しい視点」 ダニエル・オッテンザマー クラリネット・トリオ・アンソロジー 《再掲》	
7月5日(土)	鑑賞サポート／音楽堂 小中高校生のための公開リハーサル 《再掲》	拡大文字プログラム：1 イヤーマフ：2 フィジェット・トイ：8 車いす利用者：1

7月21日(月祝) ～27日(日)	鑑賞サポート／KAAT KAAT キッズプログラム 2025 「わたしたちをつなぐたび」 《再掲》	ポータブル字幕：5 音声ガイド：4 ヒアリンググループ：1 イヤーマフ：4 フィジェット・トイ：27
7月26日(土) ～27日(日)	鑑賞サポート／KAAT KAAT キッズプログラム 2025 「鏡の中の鏡」 《再掲》	ポータブル字幕：6 音声ガイド：4 上演台本：1 イヤーマフ：3 フィジェット・トイ：8
8月2日(土)	鑑賞サポート／県民ホール C × Organ パイプオルガンを訪ねる旅 in 横浜 夏休み、フェリスホールのオルガンを知ろう！ 《再掲》	イヤーマフ：3 フィジェット・トイ：2
8月9日(土)	鑑賞サポート／県民ホール C × Organ パイプオルガンを訪ねる旅 in 茅ヶ崎 夏休み、茅ヶ崎恵泉教会のオルガンを知ろう！ 《再掲》	拡大文字プログラム：4 白黒反転プログラム：6 フィジェット・トイ：3
8月11日(月祝)	鑑賞サポート／県民ホール 神奈川フィルハーモニー管弦楽団と巡る県内オー ケストラコンサート in 伊勢原 《再掲》	点字プログラム：1 拡大文字プログラム：9 白黒反転プログラム：9 イヤーマフ：4 フィジェット・トイ：5
8月24日(日)	鑑賞サポート／県民ホール 神奈川フィルハーモニー管弦楽団と巡る県内オー ケストラコンサート in 南足柄 《再掲》	拡大文字プログラム：1 イヤーマフ・耳栓：9 フィジェット・トイ：9
9月6日(土)	鑑賞サポート／県民ホール KANAGAWA ロックサーキット 「語り継ぐロックの伝説」 All You Need is LOVE RIVER 《愛川こそすべて》 ～THE BEATLES フリークがやって来るヤァヤァ ヤァ！ 《再掲》	
9月13日(土)	鑑賞サポート／県民ホール 歌って、弾いて、お話しして ～ ご存じ青島広志先生のモーツァルト・レクチ ャー ～ 《再掲》	拡大文字プログラム：10 白黒反転プログラム：10 フィジェット・トイ：2
9月27日(土)	鑑賞サポート／県民ホール 音楽絵本『奇妙なマザーグースの話』 ～「怖い」「奇妙」な歌で元気になる!!～ 【松田町公演】 《再掲》	フィジェット・トイ：3
9月28日(日)	鑑賞サポート／県民ホール 音楽絵本『奇妙なマザーグースの話』 ～「怖い」「奇妙」な歌で元気になる!!～ 【清川村公演】 《再掲》	
10月11日(土)	鑑賞サポート／音楽堂 音楽堂ヘリテージ・コンサート ジャン＝エフラム・バウゼ ピアノ・リサイタル 《再掲》	

10月15日(水)	鑑賞サポート／県民ホール 砂川涼子&園田隆一郎 デュオ・コンサート ～モーツァルトを旅する午後～ 《再掲》	拡大文字プログラム：3 白黒反転プログラム：1
10月26日(日)	鑑賞サポート／KAAT みんなのKAAT やさしいバックステージツアー 《再掲》	参加者：9
11月2日(日)	鑑賞サポート／音楽堂 音楽堂ヘリテージ・コンサート ナタリー・デセイ&フィリップ・カサールデュ オ・リサイタル 《再掲》	
11月8日(土) ～9日(日)	鑑賞サポート／県民ホール 藤沢市民オペラ 関連事業 オペラシリーズ モーツァルト オペラ《羊飼いの王様》全2幕 (演奏会形式／イタリア語上演・日本語字幕付) 《再掲》	拡大文字プログラム：5 白黒反転プログラム：6 ヒアリンググループ席：1 イヤーマフ：1 フィジェット・トイ：4
11月14日(金) ～30日(日)	鑑賞サポート／KAAT KAAT×城山羊の会 「勝手に唾が出てくる甘さ」 《再掲》	字幕タブレット：1 フィジェット・トイ：5
11月16日(日)	鑑賞サポート／音楽堂 大人のための音楽堂 tic! tac! toe! 《再掲》	
11月22日(土)	鑑賞サポート／県民ホール グリーンホール相模大野開館35周年記念 The Sixteen(ハリー・クリストファーズ 指揮) 《再掲》	拡大文字プログラム：10 白黒反転プログラム：8
11月27日(木) ～30日(日)	鑑賞サポート／県民ホール C × JAZZ 壺阪健登 × デューク・エリントン 《再掲》	拡大文字プログラム：19 白黒反転プログラム：10 イヤーマフ：3 耳栓：4 フィジェット・トイ：3
12月7日(日)	鑑賞サポート／音楽堂 第58回クリスマス音楽会 ヘンデル「メサイア」全曲 《再掲》	
12月21日(日)	鑑賞サポート／県民ホール 音楽絵本『奇妙なマザーグースの話』 ～「怖い」「奇妙」な歌で元気になる!!～ 【戸塚公演】 《再掲》	白黒反転プログラム：2 イヤーマフ：1 フィジェット・トイ：4
12月23日(火)	鑑賞サポート／県民ホール KANAGAWA ロックサーキット 「語り継ぐロックの伝説」 ADDONE LET'S FUNKY X' MAS GIG 《再掲》	イヤーマフ：2 耳栓：1
1月11日(日)	<KAAT神奈川芸術劇場開館15周年記念イベント> トークセッション「ひらかれた劇場をめざして」 《再掲》	舞台上手話通訳実施

1月23日(金)	鑑賞サポート／県民ホール KANAGAWAロックサーキット 「語り継ぐロックの伝説」 タブレット純 フォークを語る ～伝説のレーベル「エレクトレコード」トーク＆ 上映会～ 《再掲》	拡大文字プログラム：8 白黒反転プログラム：8 耳栓：10
1月31日(土)	鑑賞サポート／音楽堂 小中高校生のための公開リハーサル 《再掲》	拡大文字プログラム：1 フィジエット・トイ：8
2月7日(土)	鑑賞サポート／県民ホール C × Organ オルガン パイプオルガンを訪ねる旅 in 秦野 中田恵子 オルガンコンサート 《再掲》	
2月11日(水) ～23日(月祝)	鑑賞サポート／KAAT KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト 「冒険者たち～JOURNEY TO THR WEST～」 「帰ってきた冒険者たち～闇に落ちたカナガワを 救え～」 《再掲》	字幕タブレット：2 イヤーマフ：1 耳栓：5 サングラス：1 フィジエット・トイ：26 上演台本貸出：1
2月14日(土)	鑑賞サポート／音楽堂 小中高校生のための公開リハーサル 《再掲》	拡大文字プログラム：10 白黒反転プログラム：3 イヤーマフ：5 フィジエット・トイ：7
2月14日(土)	鑑賞サポート／県民ホール KANAGAWAロックサーキット 「語り継ぐロックの伝説」 QUEEN MEMORIES <トーク&ライブ> St.Valentine's Day ロッキュー・スペシャル 《再掲》	拡大文字プログラム：5 白黒反転プログラム：18 イヤーマフ：1 耳栓：4
2月17日(火)	鑑賞サポート／音楽堂前川建築見学ツアー 《再掲》	手話通訳利用：2 ワイヤレスガイドイヤホン：2
2月13日(金) ～3月1日(日)	鑑賞サポート／KAAT KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「未練の幽霊と怪物－『珊瑚』『円山町』－」 《再掲》	上演台本貸出：1
2月23日(月祝)	鑑賞サポート／県民ホール KANAGAWAロックサーキット 「語り継ぐロックの伝説」 タブレット純 フォークを語る ～伝説のレーベル「エレクトレコード」トーク &丸山圭子「彩色兼美」ライブ～ 《再掲》	拡大文字プログラム：4 白黒反転プログラム：6
3月14日(土)	鑑賞サポート／県民ホール (社会教育との協働事業) 青島先生、少女マンガ界の貴婦人と語る 《再掲》	
3月20日(金祝)	鑑賞サポート／県民ホール C × Baroque 大塚直哉が誘うバロックの世界Vol. 5 コンチェルトとソナタ ～バロックの申し子たちの成長とその先～ 《再掲》	

3月29日(日)	鑑賞サポート/KAAT KAATキッズ・プログラム2025 〈やさしい鑑賞会〉「わたしたちをつなぐたび」 《再掲》	字幕タブレット：4 音声ガイド：9 タッチツアー参加者：10 事前説明会参加者：7 点字パンフレット：5 拡大文字パンフレット：3 白黒反転パンフレット：7 フィジエット・トイ：14
----------	--	--

④ 地域との連携（県域ネットワーク等）

神奈川県全体の広域的なネットワーク化をすすめ、芸術文化の情報交換のハブとして機能する取組

開催日	取組名	詳細
1月30日(金)	令和7年度第3回アーツカウンシル・ネットワークミーティング	日本芸術文化振興会が主催する、全国の地域アーツカウンシル及びアーツカウンシル機能を有する団体が加盟するネットワーク組織のミーティング(第3回)。「地域アーツカウンシルの現在地」と題して沖縄、東京、大阪の3域の活動を振り返るトークセッションと、それぞれの地域でのアーツカウンシルの活動、またAC-netの役割について考えるディスカッションを行った。
3月19日(木)	令和7年度 神奈川県障害者芸術文化活動センター 報告会 「地域とともに考える障害福祉と芸術文化」	神奈川県障害者芸術文化活動センター(事務局：STスポット横浜)のワークショップ事業の令和7年度報告会に参加。事業に参加した県内の福祉施設の担当者等と情報交換を行った。

イ 共生共創事業（県からの受託事業）

神奈川県が掲げる理念「ともに生きる社会かながわ」の実現に寄与することを目的として、文化芸術分野においても「ともに生きる ともに創る」を基本方針に据え、年齢や障がいの有無等にかかわらず、子どもから大人まで、すべての人が舞台芸術に参加し、楽しむことができる環境の構築を目指す。令和7年度も継続して「共生共創事業」を受託・実施した。本年度は、県民参加型の企画やワークショップの実施に重点を置き、県内各地で多角的に事業を展開した。誰もが表現者・参加者となり得る場を創出することで、多様な人々が相互に関わり合い、理解を深める契機となる取組を進めた。また、実際に企画へ参加することが難しい方や、事業実施地点から物理的に距離のある地域の方々にも共生共創事業の理念や活動を届けるため、映像制作や情報発信にも積極的に取り組み、事業の波及効果の拡大を図った。これらの取組を通じて、「ともに生きる ともに創る」という理念を体現する実践的な活動を行うことができた。あわせて、共生社会の推進に資することを目的に、県域における文化資源や取組の現状等に関する調査を実施し、その成果を調査報告として取りまとめた。これにより、今後の共生共創事業の企画立案や施策検討に資する基礎的な知見を蓄積することができた。

■ 共生共創事業

開催日	会場	公演・企画名	入場者数等 (人)
(1) シニア劇団の運営			
かながわシニア創作創造プロジェクト 横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」			
5月10日(土) 5月24日(土)	横須賀市立青少年 会館	事前説明会・応募者選考会	14
かながわシニア創作創造プロジェクト 綾瀬シニア劇団Hale			
12月13日(土) ～14日(日)	横浜にぎわい座 のげシャーレ	第6回公演 『Hale版 ジョバンニの牛乳』	304
かながわシニア創作創造プロジェクト 小田原シニア劇団チリアクオールディーズ			
5月24日(土)	小田原市 観光交流センター	説明会	7
12月13日(土)	小田原市生涯学習 センターけやき	『血と歯と眼』	90
(2) シニアダンス企画「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」の運営			
かながわシニア創作創造プロジェクト 「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」			
6月5日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	31
6月12日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	38
6月19日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (オープンクラス)	35
6月26日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	40
7月17日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (オープンクラス)	44
7月24日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	52
8月28日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (オープンクラス)	48

9月18日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	49
9月25日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (オープンクラス) ※1日2回実施	① 30 ② 47
10月2日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	53
10月9日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	46
10月10日(金)	逗子文化プラザ さざなみホール	チャレンジ・オブ・ザ・シルバー シニアのためのダンスワークショップ in 逗子 ※1日2回実施	① 39 ② 25
10月16日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	56
11月6日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	51
11月13日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	55
11月20日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	57
11月27日(木)	孝道山 大広間ほか	シニアのためのダンスワークショップ (経験者クラス)	48
12月25日(木)	湯河原町防災コ ミュニティセンター	チャレンジ・オブ・ザ・シルバー シニアのためのダンスワークショップ in湯河原	20
3月5日(木)	情報センター真鶴	チャレンジ・オブ・ザ・シルバー シニアのためのダンスワークショップ in真鶴	21
(3) 障がい者や高齢者等参加の舞台公演を含む良質な内容の舞台公演やシンポジウムの企画・実施			
「音の探検隊2025」			
4月1日(火)	神奈川県公式 YouTubeチャンネル 「かなチャンTV」	参加型音楽イベント 「あつまれ！音の探検隊 2024 in 平塚」 ダイジェスト映像	410

5月24日(土) 5月25日(日)	KAAT 神奈川芸術劇場 アトリウム	「音の探検隊」ワークショップ	155
12月11日(木)	多機能型事業所 LEO	「音の探検隊」ワークショップ	15
12月16日(火)	社会福祉法人至泉 会ソーレ平塚	「音の探検隊」ワークショップ	25
1月13日(火)	社会福祉法人至泉 会ソーレ平塚	「音の探検隊」ワークショップ	83
1月24日(土)	多機能型事業所 LEO	「音の探検隊」ワークショップ	18
2月10日(火)	社会福祉法人至泉 会ソーレ平塚	「音の探検隊」ワークショップ	43
2月23日(月祝)	多機能型事業所 LEO	「音の探検隊」ワークショップ	20
3月25日(水)	神奈川県公式 YouTubeチャンネル 「かなチャンTV」	「音の探検隊 2025 音と出会い、自分をひらくワークショップ」 (映像作品)	131 (3月31日時点)
神奈川県あそび歌プロジェクト『世界のうたとあそぼう!』			
8月8日(金)	都田西小学校放課 後キッズクラブ	『世界のうたとあそぼう!』 ワークショップ	57
10月4日(土)	共生共創事業 YouTubeチャンネル	第1弾 やってみよう!世界のあそび歌 5曲配信	608
10月5日(日)	① ノースポート モール 2Fステ ージ ② つづきMYプラザ ラウンジ	『世界のうたとあそぼう!』 DE&Iフェスティバル	① 75 ② 12
1月26日(月)	小田原市立 富水小学校	『世界のうたとあそぼう!』 ワークショップ	140
1月30日(金)	東京横浜独逸学園	『世界のうたとあそぼう!』 ワークショップ	26
3月8日(日)	フジサワ名店ビル 6階 スタジオ	『世界のうたとあそぼう!』 ワークショップ	16

3月23日(月)	共生共創事業 YouTubeチャンネル	第2弾 やってみよう！世界のあそび歌 7曲配信	209
精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト			
① 11月12日(水) ② 11月26日(水)	紫雲会横浜病院	「精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト」 ワークショップ(2回)	① 16 ② 19
① 1月7日(水) ② 1月13日(火)	慶神会武田病院	「精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト」 ワークショップ(2回)	① 17 ② 21
① 1月26日(月) ② 2月2日(月) ③ 2月9日(月)	神奈川県立精神医療センター	「精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト」 ワークショップ(3回)	① 15 ② 12 ③ 12
3月1日(日)	Art Center NEW	『IKIZAMAミュージックでいなーしょー』	156
公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団 「みんなのスマイル・コンサート」			
11月20日(木)	厚木市文化会館	「みんなのスマイル・コンサート」	265
(4) その他の取組			
共生共創通信の発行	①第20号 12月26日(金)発行 巻頭特集：表現する喜びと可能性を分かち合う ②第21号 3月10日(火)発行 巻頭特集：言語の壁による孤独や孤立を防ぐ		
(5) 調査研究業務			
共生社会の実現や未病等を意識した魅力的なコンテンツの創出と発信を行い、共生社会の実現に寄与することを目指すためには、神奈川ゆかりのアーティスト、演目、文化イベント等の文化資源を見出し、今後の事業に活用していく必要がある。そのため、舞台芸術に関する専門人材を用いて、共生社会の実現又は未病を意識した舞台公演等が可能なコンテンツを幅広く調査・発掘した。			
① 横浜・川崎地域 3件(横浜市3件) ② 横須賀三浦地域 1件(横須賀市1件) ③ 県央地域 1件(相模原市1件) ④ 湘南地域 1件(茅ヶ崎市1件) ⑤ 県西地域 1件(小田原市1件) ⑥ その他地域 3件(東京都2件、埼玉県1件) 合計10件			

(6) 神奈川県内の文化事業に対する助言や実施確認等

ア 演劇等の舞台公演の実施者としての知見を生かし、発注者の求めに応じて、神奈川県補助金交付団体等の実施する文化事業の現地確認等を行い、神奈川県の共生共創事業における今後の実施可能性等も含めて発注者に報告・助言等を行った。(文化芸術活動団体事業補助金5件、マグカル展開促進補助金5件、全10件)

イ 神奈川県内の文化団体等に対し、神奈川県の共生共創事業の周知及び神奈川県の文化プログラム認証の活用に向けた普及・啓発活動を行った。

(2) 県域の芸術文化財団への業務協力 公1

当財団は、公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団から、当該財団が鎌倉芸術館の指定管理業務を行うに当たり、業務協力の依頼を受けた。当該財団への業務協力は、県域における芸術文化の振興の一助となることから、当財団は、令和4年4月から引き続き、鎌倉芸術館に対する業務協力を行った。

- ・相手先：公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団
- ・内 容：鎌倉芸術館の管理運営協力
- ・方 法：当財団企画制作作品の提供等

(3) 芸術文化に関する情報の収集提供 公1



- ・情報誌「神奈川芸術プレス」を9月と3月の2回発行(※)。読者に芸術文化への親しみをより感じてもらうため、内容は財団の主催事業に限らず、県域の芸術文化情報、文化施設の取組、様々な領域のアーティストへのインタビュー、舞台芸術の世界を支えるスタッフの紹介などバラエティに富む内容で発行した。また芸術文化と社会の架け橋になる取組として社会的関心の高いインクルーシブ関連の事例についても昨年度に引き続き紹介した。

(※) 令和6年度に関しては12月に発生した外部からのサイバー攻撃の影響により、発行内容と時期を変更し、WEB版のみを令和7年5月に公開したため、冊子版としては1年ぶりの発行となった。

- ・9月発行号では「未来をつくる人たちへ」の特集タイトルで、県域展開事業『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』や『音楽堂 小中高生のための公開リハーサル』ほか、県内の次世代の芸術体験の取組等についてとりあげた。
- ・3月発行号では「まちと響きあう表現」の特集タイトルで、県域展開事業『藤沢市民オペラ』音楽堂『メサイア』ほか、市民と地域を巻き込んだ芸術活動について取り上げた。また2号とも、連載のインタビューではKAATの主催、共催公演のスタッフなどを取り上げた。
- ・配架については県内の公共施設、駅広告ラックや書店、音楽教室などを中心に、県域全体に行き渡るよう配慮した。令和8年度からは第5期指定管理期間に入り、リニューアルを予定しているため、これまでの読者アンケート等によりニーズを分析し、ウェブ版、SNSによる発信強化などにも取り組んでいく。



【情報誌「神奈川芸術プレス」】

内容	
特集	連載
【令和7年9月発行 vol.167】 (A4判 18,000部発行) 【特集】未来をつくる人たちへ WORKS ・劇場留学～「モモ」と時間の旅から モモ インタビュー：川口智子 CASE ・横浜美術館 子どものアトリエ ・インクルーシブ・ベイベーシアター「かぜのうた」 ・音楽堂 小中高生のための公開リハーサル ・さかえdeつながるアート ティーンズクリエイション ・KAATキッズ・プログラムの14年間 インタビュー：大池容子 INTERVIEW ・大崎清香（詩人） ・片岡純也+岩竹理恵（アートユニット）	●アートシーン・プレイバック ・2025年上半期のダンスプログラムをふりかえる ・2025年上半期の音楽プログラムをふりかえる ●つなぐー社会と芸術 ・文化による豊かな交流をー「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」ドイツに展開 ●公演の舞台裏 ・アクション編 前田悟（アクション）
【令和8年3月発行 vol.168】 (A4判 17,000部発行) 【特集】まちと響きあう表現 TOPICS 1. 「藤沢市民オペラ」 2. 「カナガワ ポトガラヒー 出張浅田撮影局」開成編・真鶴編」 3. 神奈川県立音楽堂と市民合唱 4. 「黄金町バザール」 5. 「横濱JAZZ PROMENADE」街角ライブ INTERVIEW ・山本理頭（建築家） ・アオキ裕キ（ダンサー／振付家） COLUMN ・旅と浮世絵 家田奈穂（平塚市美術館学芸員）	●アートシーン・プレイバック ・2025年下半期の美術・演劇プログラムをふりかえる ●つなぐー社会と芸術 ・来日間もない子どもたちに向けたサクソフォン四重奏によるアウトリーチ ●公演の舞台裏 ・照明デザイナー編 久松夕香（照明家）

(4) かながわメンバーズの運営 公1

- ・芸術文化の普及、鑑賞機会の提供の拡充を目指し、インターネットを利用して24時間チケットの予約・購入が可能な無料の会員登録制度「かながわメンバーズ（KAme）」を運営し、情報提供やサービス提供を行った。
- ・2週間に1回の定期メールマガジン配信（※）及び年初ほか臨時配信による最新のチケット発売情報などの提供とともに、会員限定の先行予約サービスを実施した。令和7年度のかながわメンバーズ新規登録者数は11,226人、退会者も含めて差し引いた年度末時点での会員総数は157,931人であった。

（※）令和6年12月に発生した外部からのサイバー攻撃の影響により通信環境が制限されていたことから9月まではメルマガ配信を1回とし、10月から通常の2回配信とした。また芸術劇場が令和8年1月11日に開館15周年を迎えたことから関連イベントについての臨時メールマガジンを発行した。

(5) チケットかながわの運営及び団体販売等の促進 公1

- ・芸術劇場・音楽堂で開催される主催、共催、提携、貸館公演のチケット販売を行うためにチケットセンターの運営を行い、併せて休館中の県民ホールが展開する県域展開事業も含めた主催公演の票券管理補助業務を行った。インターネットと電話による通信販売に加え、2館での窓口販売、また県域も含めた当日券の会場販売に対応した。電話販売においては、単にチケットを販売するにとどまらず、公演や会場周辺に関する情報の提供、会場のアクセス情報、各種セット割引等の案内、各種鑑賞サポートの案内、インターネットによる購入方法の説明なども行い利用者サービスの向上を図った。
- ・令和5年度からは、すべての主催公演においてチケットレスに対応している。
- ・主催公演チケットの販売促進の一環として、各種団体・会員組織向けのインターネットを利用した割引販売を継続して行った。

(6) 資金調達活動 公1

事業内容や広報活動等の一層の充実のため、国庫補助金や助成金など外部資金の獲得に努め、さらに広く当財団の活動趣意に賛同いただける企業・個人からの支援をいただくための活動を行った。

ア 文化庁等からの補助金・助成金の確保

文化事業、広報活動及び鑑賞サポート活動、人材育成等の充実を図るため、日本芸術文化振興会（文化庁）「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」補助金、一般財団法人地域創造及び、海外を含む民間の助成団体等、助成金の確保に積極的に努めた。

【令和7年度獲得実績】※千円未満切り捨て

助成団体等		件数	金額（千円）
日本芸術文化振興会（文化庁） 「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」	劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業	1	46,313
	地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業	1	3,850
日本芸術文化振興会（文化庁） 「舞台芸術等総合支援事業（国際芸術交流）」	国際共同制作公演（海外公演）	1	2,670
地域創造	地域の文化・芸術活動助成事業	1	8,187
ロームミュージックファンデーション ほか	民間助成団体等の助成金（一部令和8年度までの暦年助成を含む）	6	12,167
合計		10	73,187

イ 賛助会員制度の運営

- ・賛助会員の新規入会や継続について積極的に働きかけ、年間を通じた財団運営や事業制作に対して、多くの法人・個人の方よりご寄付をいただいた。
- ・賛助会員への特典として、主催公演への招待、館内芳名板・ホームページ・配布プログラム等への芳名掲載、「神奈川芸術プレス」の送付、KAmeメールマガジン配信、チケットの割引販売などを行った。また会員限定特典イベントとして、財団の活動説明や会員同士の交流を促進する交流会や県域展開事業「C×Baroque 大塚直哉が誘うバロックの世界vol. 5（横浜みなとみらい小ホール）」への公演招待などを行った。

【会員数・寄付金額】

種別	会員数	寄付金額（千円）
法人賛助会員	44社	4,700
個人賛助会員	16名	480
永年個人賛助会員	2名	0
合計		5,180

《賛助会費を経費の一部に充てて開催された公演等》

「KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト」「紅葉坂プロジェクトVol. 5」「音楽堂アウトリーチ」等に充当した。

ウ その他協賛金等の獲得

賛助会員による年間を通じた支援とは別に、公演や事業を特定した協賛、財団が主催する事業全般への寄付、各種広報媒体への広告等、様々な手法による支援をいただいた。またオンライン小口寄付を芸術劇場、音楽堂で実施し、その他の寄付等と合わせて多くの個人の方より御支援をいただいた。芸術劇場のオンライン小口寄付は「HeartKAAT」のブランド名やロゴマークを改めて定めて今後への展開を開始した。

【個別協賛・その他】

対象事業	件数 (者)	合計金額 (千円)
KAAT EXHIBITION 2025 大小島真木展	2	1,100
KAAT EXHIBITION 2026 彫刻される劇場	1	100
KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote」	1	316
KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト 第三弾 「冒険者たち ～JOURNEY TO THE WEST～」 「帰ってきた冒険者たち ～闇に落ちたカナガワを救え！～」	1	110
音楽堂主催事業全般	1	200
一般寄付、オンライン小口寄付等	72	658
合計	78	2,484

【広告協力】

内容	法人数 (社)	金額 (千円)
広告協力	1	50
合計	1	50

(7) 管理組合の運営業務受託 収2

芸術劇場及び日本放送協会横浜放送会館合同施設のうち、指定された敷地・建物の清掃、保全、保守、植栽、じん芥処理及び消毒業務等の施設維持管理業務を行った。あわせて、アトリウムでのイベントに関する芸術劇場の公演等との調整や、日本放送協会と芸術劇場共用の搬入車路の調整など、合同施設全体の各種の利用調整を行った。

(8) 法人本部の運営 法人

理事会・評議員会等の運営、事業評価の実施、職員の資質向上のための研修の実施、県主導第三セクター及び公益法人の運営に関すること（総務、経営企画、人事、会計、県との連絡調整等）などを行った。

ア 理事会・評議員会等の実施状況

・ 理事会	令和7年6月3日(火)	第1回通常理事会
	10月22日(水)	第1回臨時理事会
	令和8年3月10日(火)	第2回通常理事会
・ 評議員	令和7年6月18日(水)	定時評議員会
	11月12日(水)	第1回臨時評議員会
	令和8年3月18日(水)	第2回臨時評議員会

イ 職員研修

財団本部による新入職員研修、情報セキュリティ研修、Teams運用に関する管理者講習、産業医によるメンタルヘルス研修を行ったほか、衛生推進者養成研修、公益法人会計研修、カスタマーハラスメント対策研修、煙火消費保安手帳講習、フォークリフト運転技能講習、公共劇場舞台技術者連絡会等に職員を派遣し研修を行った。また全国公立文化施設協会、神奈川県公立文化施設協議会、日本プライバシー認証機構等が実施するオンライン研修の機会を積極的に活用した。

ウ 事業評価(外部評価の実施状況)

- ・ 外部評価員が主催事業の実地見学を実施し、事業評価シート（個票）に個別事業の評価を記述。
- ・ 年度を通した総合的な評価として、個別事業評価等を参考に事業評価シート（総合）に評価を記述。その書面評価に加えて、外部評価員と職員とが出席する「事業評価会議」を開催し、意見交換や議論の上、当該年度の事業評価を総括した。

令和6年度事業評価状況

外部評価員(委嘱) 6人
実地見学実施事業数 26事業
事業評価会議の実施 令和7年9月8日(月)

令和7年度事業評価状況

外部評価員(委嘱) 5人
実地見学実施事業数 19事業
事業評価会議 令和8年6月30日(火)

エ 寄付講座

財団本部の事業として、昭和音楽大学生約 40 名を対象に、同大学のアートマネジメントコース 2 年次必修科目／全学部・短大各コース 2 年次以上選択科目である『芸術運営論Ⅱ』、アートマネジメントコース 3 年次必修科目である『芸術文化と社会Ⅱ』に当財団が出講（寄付講座）し、当財団職員が分担して教壇に立ち、10 月 14 日と 11 月 25 日にそれぞれ 1 コマ 100 分、計 2 日間 200 分の授業「自由な発想で考えるー 神奈川県民ホール・神奈川県立音楽堂の企画制作ー」「芸術と社会をつなぐ窓口にー神奈川県芸術文化財団 社会連携ポータル課の取組み」を行い、授業後の提出課題指導などを行った。

4. その他

○情報セキュリティポリシーの制定について

令和 6 年 12 月のサイバー攻撃以降、財団情報システムの復旧並びに新たなシステム・ネットワーク環境の構築を行ってきた。令和 7 年 7 月の新システム・ネットワーク環境の稼働開始により一定程度の完了をみたところで、財団の情報セキュリティ対策について総合的、体系的かつ具体的に取りまとめ、組織内の意思統一を図ることを目的に、専門家の知見を取り入れながら、令和 8 年 2 月 4 日、新たに情報セキュリティポリシーを制定した。このことにより、これまでの情報セキュリティ規程を廃止し、情報セキュリティポリシーに統一した。今後も情報セキュリティ体制の強化に継続的に取り組んでいく。

※ 2 ページ以降の凡例（**公 1**、**収 1**、**収 2**、及び**法人**）は、公益認定及び会計上の分類を示す。

◆公益目的事業

公 1 芸術文化事業及びそのための施設運営に関する事業、芸術文化の情報収集提供、調査研究及び人材育成

◆収益事業

収 1 駐車場の運営等に関する事業

収 2 大会、集会、会議等芸術文化以外の施設運営に関する事業

◆法人会計

法人 法人の運営に関すること

(参考資料)

第4期指定管理（令和3年度～令和7年度）における財団の理念、ミッション

【財団の「理念」と3つの「視点」】

1. 財団の理念

○私たちは、その想像力と創造性を活用し、芸術文化の価値を高めます。

○私たちは、芸術文化の力で、地域に生きる人々の心を豊かにし、幸福な社会の実現に貢献します。

2. 3つの「視点」（財団の理念に次の3つの視点を持って向きあっています）。

視点1「革新性」：革新的な思考や活動を通じて、新しい価値とさまざまなあり方を認め合う、豊かで柔軟な社会をめざします。

視点2「国際性」：国際的な創造発信を行ってきた「神奈川」という地域の特性を発揮します。

視点3「多様性」：基本的人権を尊重し、平和を希求する社会の実現に寄与します。

【財団の4つのミッション】（上記、「理念」のもとに、定めた4つのミッション）

■ミッション「創造に挑む」

- ・芸術文化の価値の追求
- ・多様な価値観や美意識、表現の自由に基づく作品の創造
- ・古典作品の再発見と伝統の継承
- ・劇場、音楽堂等の活性化に関する法律（平成24年法律第49号）が示す公共劇場のモデルを体現

■ミッション「感動を分かち合う」

- ・自宅でも職場・学校でもない、人びとに開かれた「第3の場所」としての文化施設の実現
- ・豊かな芸術体験の提供、多様な芸術文化の紹介
- ・広域ネットワークの構築
- ・神奈川県内の地域文化の活性化と偏在の解消
- ・文化施設の維持・運営を通し、あらゆる人々の鑑賞や創造活動を支援

■ミッション「つねに考える」

- ・新たな行動に結びつく公正で適正な評価と組織整備
- ・社会と芸術、時代の多面的な検証
- ・芸術文化の公共性や可能性の考察
- ・文化施設の公共性や可能性の考察

■ミッション「未来につなぐ」

- ・芸術文化の担い手の育成
- ・次世代への継承
- ・創造性やコミュニケーション力を養う教育の拠点

附属明細書

令和7年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。